

令和元年度 主要施策説明書

町が実施した 仕事の成果

福井県美浜町

◆◆◆ はじめに ◆◆◆

令和元年度において、町では住民の皆さんの生活や福祉の向上、町や人を元気にするためにさまざまな施策を実行いたしましたが、それに伴い支出した金額は、一般会計で 90億2,091万9千円、各特別会計（上水道事業会計除く。）を含めると総額で 128億8,216万2千円 となりました。

町税を含む多くの財源が、どのように使われ、どのような成果を上げているかを御理解いただくために、次の基準により主要な事務事業を選定し、その概要や成果、主な経費や財源などをわかりやすく記載いたしました。

〈選定基準〉

- ① 決算額が 100万円以上 の一般経費以外の事務事業
- ② 500万円以上 の支出があった負担金、補助金及び交付金

※ 選定事業数 191事業（一般会計＜職員給与等除く＞）
事業費総額 57億1,627万円（一般会計）

◆ ◇ ◆ 目 次 ◆ ◇ ◆

1 総務費

		ページ
1	公共交通運行事業	1
2	路線バス運行維持事業	
3	広報事業	
4	庁舎改修事業	2
5	庁内情報セキュリティ強化対策事業	
6	公共交通機関利用促進事業	
7	総合振興計画策定事業	
8	がんばる美浜人応援事業	3
9	集落元気プラン策定支援事業	
10	健康楽膳拠点施設運営事業	
11	こるば食と健康推進事業	
12	美浜ふるさと納税推進事業	4
13	公共用地等太陽光発電設備整備事業	
14	エネルギー環境教育体験館運営事業	
15	広報・調査等交付金事業	
16	音声告知放送等管理事業	5
17	防犯灯LED化推進事業	
18	防犯用街路灯維持事業	
19	二酸化炭素排出抑制対策事業	
20	総合賠償責任保険	6
21	総合戦略策定事業	
22	美し美浜「インバウンド」雇用創出 プロジェクト事業	
23	地域ブランディング事業	

24	移住・定住促進事業	ページ 7
25	戸籍・住民基本台帳システム運用事業		

2 民生費

1	身体障害者更生医療給付事業	ページ 8
2	心身障害者（児）医療無料化対策事業		
3	地域生活支援事業		
4	補装具給付事業	9
5	サービス利用計画作成事業		
6	障害児福祉サービス給付事業		
7	障害者介護給付事業		
8	障害者訓練等給付事業	10
9	障害福祉サービス事業		
10	福祉支援センターあいばる管理運営事業		
11	身体障害者療養介護医療給付事業		
12	子育て世帯等支援プレミアム付商品券事業	11
13	地域福祉力強化推進事業		
14	美浜町社会福祉協議会運営費補助金		
15	隣保館運営事業（文化会館）		
16	隣保館運営事業（小倉会館）	12
17	保健福祉センター大規模改修事業		
18	保健福祉センター管理運営事業		
19	すみずみ子育てサポート事業		
20	児童虐待防止対策事業	13
21	子ども医療費助成事業		
22	病児デイケア促進事業		
23	子ども・子育て支援事業計画策定事業		

		ページ
24	わくわくキッズプログラム事業	14
25	児童手当支給事業	
26	母子家庭等医療費助成事業	
27	子育て支援センター運営事業	
28	保育園維持管理事業	15
29	生きがい活動支援通所事業	
30	緊急通報体制等整備事業	
31	家族介護用品支給事業	
32	老人クラブ活動等社会活動促進事業	16
33	老人保護措置事業	
34	敬老会助成事業	
35	丹生介護予防センター管理事業	
36	新庄高齢者福祉センター管理事業	17
37	デイサービスセンター改修事業	
38	長寿健康審査事業	
39	後期高齢者医療広域連合負担金	

3 衛生費

		ページ
1	母子保健事業	18
2	妊婦健康診査事業	
3	在宅当番医制事業	
4	楽膳の里 運動推進事業	19
5	公立小浜病院組合負担金	
6	感染予防事業	
7	健康診査事業	
8	美浜・三方環境衛生組合負担金	20
9	廃棄物処理広域化事業	

10	海岸漂着物撤去処分事業	・・・・・・・・	ページ 20
----	-------------	----------	-----------

4 労働費

1	シルバー人材センター運営費補助金	・・・・・・・・	ページ 21
---	------------------	----------	-----------

5 農林水産業費

1	機構集積支援事業	・・・・・・・・	ページ 22
2	美浜・三方環境衛生組合堆肥化施設費負担金		
3	有害鳥獣対策事業		
4	中山間直接支払事業	・・・・・・・・	23
5	みはまナビフェス事業		
6	多面的機能支払交付金事業		
7	水田農業構造改革対策事業		
8	環境保全型農業支援事業	・・・・・・・・	24
9	農業基本計画推進事業		
10	大規模園芸ハウス整備事業		
11	いきいき農業サポートプラン推進事業		
12	新規就農支援事業	・・・・・・・・	25
13	緑のふるさと協力隊受入事業		
14	中山間営農継続支援事業		
15	ゆうあいひろば管理事業		
16	若狭牛・高能力乳牛導入支援事業	・・・・・・・・	26
17	畜産経営基盤強化支援事業		
18	地域水利施設活用事業（県営造成施設）		
19	県単小規模土地改良事業		

	ページ
20 町単小規模土地改良事業	27
21 中山間地域総合整備事業（一般型）	
22 農業水路等長寿命化・防災減災事業	
23 町営土地改良事業	
24 中山間地域広域営農組織参入基盤整備事業	28
25 丹生地区農業用施設改修事業	
26 菅浜地区農業用施設改修事業	
27 松くい虫被害特別対策事業	
28 松くい虫被害総合対策事業	29
29 町行造林保育事業	
30 間伐材利用搬出促進事業	
31 森林経営管理事業	
32 県単林道事業	30
33 林道維持事業	
34 林道橋梁点検事業	
35 浅海増殖事業	
36 内水面漁業振興事業	31
37 魚礁機能回復事業	
38 久々子湖再生強化事業	
39 水産振興施設整備事業	
40 県単漁港修築事業	32
41 町単漁港整備事業	

6 商工費

	ページ
1 商工団体育成事業補助金	33
2 企業誘致促進事業	
3 企業誘致セミナー開催事業	

		ページ
4	源泉給湯施設管理事業	34
5	(一社)若狭美浜観光協会育成事業補助金	
6	レークセンター管理事業	
7	若狭美浜観光物産展事業	
8	若狭美浜観光PR事業	35
9	観光センター管理事業	
10	三方五湖ゾーン整備事業	
11	敦賀半島西海岸ゾーン活性化事業	
12	民宿等活性化事業	36
13	三方五湖に浮かぶ天空テラス整備事業	

7 土木費

		ページ
1	集会所耐震診断事業	37
2	多世帯同居・近居住まい支援事業	
3	空家等対策事業	
4	道路維持事業	38
5	町道日向線道路改良事業	
6	橋梁長寿命化修繕計画策定事業	
7	町道郷市線道路改良事業	
8	町地久々子・金山線道路改良事業	39
9	町道佐柿・郷市線道路改良事業	
10	町道太田・上野線道路改良事業	
11	町道駅前線道路改良事業	
12	トンネル長寿命化修繕計画策定事業	40
13	除雪車購入事業	
14	河川整備事業	

		ページ
15	美浜町スマートコンパクトシティ魅力 創造拠点化事業	40
16	地籍調査事業	41
17	町営住宅改修事業	

8 消防費

		ページ
1	敦賀美方消防組合負担金	42
2	コミュニティ助成事業	
3	要配慮者等屋内退避施設整備事業	
4	防災行政無線整備事業	43

9 教育費

		ページ
1	高等学校等生徒通学費助成事業	44
2	エネルギー環境教育推進事業	
3	学校ICT環境整備事業	
4	学校ICT教育推進事業	45
5	眠育・不登校対策事業	
6	校務支援システム整備事業	
7	小学校英語活動推進事業	
8	学校プール管理事業	46
9	幼稚園施設型給付費負担金	
10	みはまナビフェス事業(文化部門)	
11	人権教育推進事業	
12	人権教育指導研修委託事業	47
13	放課後児童クラブ事業	

		ページ
14	コミュニティ助成事業	47
15	生涯学習センター管理事業	
16	なびあす文化事業	48
17	埋蔵文化財緊急調査事業	
18	国吉城址史跡調査及び活用事業	
19	若狭国吉城歴史資料館運営事業	
20	歴史資料保存管理事業	49
21	歴史文化館管理事業	
22	歴史文化館活用事業	
23	国吉城址及び周辺地区史跡整備事業	
24	興道寺廃寺保存活用事業	50
25	図書館情報システム化事業	
26	町民レガッタ事業	
27	全国市町村交流レガッタ事業	
28	美浜・五木ひろしふるさとマラソン開催事業	51
29	美浜・五木ひろしふるさとマラソン準備事業	
30	町民総参加体力づくり推進事業	
31	体育センター管理事業	
32	ふれあい広場管理事業	52
33	西郷健康ひろば管理事業	
34	総合運動公園管理事業	
35	東地区プール管理事業	
36	総合運動公園改修事業	53
37	ボート関係施設等管理運営事業	
38	福井県立艇庫維持管理事業	
39	給食センター管理運営事業	
40	給食センター施設設備等更新事業	54

10 公債費

1 公債費	ページ 55
-------	-------	-----------

11 職員の給与等

1 職員の給与等	ページ 56
----------	-------	-----------

12 その他特別会計

診療所事業特別会計

1 診療所事業	ページ 57
---------	-------	-----------

国民健康保険事業特別会計

1 国民健康保険事業	ページ 58
------------	-------	-----------

後期高齢者医療事業特別会計

1 後期高齢者医療広域連合納付金	ページ 58
------------------	-------	-----------

介護保険事業特別会計

1 保険給付費	ページ 59
---------	-------	-----------

2	地域支援事業費	ページ 59
3	介護予防支援事業		

簡易水道事業特別会計

1	東部簡易水道建設改良事業	ページ 60
2	菅浜簡易水道建設改良事業		
3	上水道統合準備事業		
4	上水道統合整備事業	61

集落排水処理事業特別会計

1	漁業集落環境整備事業	ページ 61
---	------------	-------	-----------

公共下水道事業特別会計

1	公共下水道事業	ページ 62
2	社会資本整備総合交付金事業		
3	社会資本整備総合交付金事業（防災・安全）		

住宅団地事業特別会計

1	住宅分譲促進事業	ページ 63
---	----------	-------	-----------

道路用地取得事業特別会計

1	公債費	ページ 63
---	-----	-------	-----------

上水道事業会計

1	上水道建設改良事業	ページ 64
2	上水道建設改良事業		
3	上水道建設改良事業		

1 総務費

1 選定事業数 25 事業

2 事業費合計 6億7,867 万円

3 決算状況（比較増減額）

本年度	19億3,284 万円
前年度	19億3,772 万円
比較	△ 488 万円

公共交通運行事業	3,657 万円
----------	----------

【総務管理費】

担当課： 住民環境課

平成27年度に予約方式を導入した新コミュニティバスを3路線（丹生線・日向線・新庄線）で運行しました。

<便数>

丹生線 1日 10便（定期便5便、予約便5便）
 日向線 1日 12便（定期便5便、予約便7便）
 新庄線 1日 12便（定期便5便、予約便7便）

<令和元年度利用状況>

丹生線 4,181人（定期便2,993人、予約便1,188人）
 日向線 4,178人（定期便3,029人、予約便1,149人）
 新庄線 2,515人（定期便1,821人、予約便 694人）
 合 計 10,874人（定期便7,843人、予約便3,031人）

<主な経費>

公共交通運行業務委託料 3,113 万円
 バス停待合所建設工事費 492 万円
 設計業務委託料 47 万円
 消耗品費 2 万円
 建築確認申請手数料 2 万円
 土地借上料 1 万円

<主な財源>

諸収入（嶺南地域活性化推進事業補助金） 2,810 万円
 県支出金（生活バス路線維持対策事業補助金） 825 万円
 使用料（公共交通利用料） 22 万円

路線バス運行維持事業

944 万円

【総務管理費】

担当課： 住民環境課

公共交通機関の維持のため、町内の福鉄バス路線（若狭線・菅浜線）について、経常経費から運営収入と国、県からの補助を除いた部分を敦賀市と美浜町で負担しました。

《令和元年度負担金》

負担金額 9,439千円
 内訳 若狭線 2,803千円
 菅浜線 6,636千円

《実績》

H28 3,158千円
 H29 7,553千円
 H30 8,693千円

<主な経費>

路線バス運行維持負担金 944 万円

<主な財源>

一般財源（町税等） 944 万円

広報事業

315 万円

【総務管理費】

担当課： まちづくり推進課

「広報みはま」を毎月発行し、町の事業や方針等を適時かつ広く町民に周知することで、行政に対する理解と信頼の向上を図りました。

- ・毎月 4,000部
- ・約22頁/月平均
- ・全頁カラー刷り
- ・編集方式 DTP方式

<主な経費>

印刷製本費 280 万円
 ソフトウェア更新手数料 12 万円
 記念品 8 万円

<主な財源>

県支出金（広報・調査等交付金） 16 万円
 一般財源（町税等） 299 万円

庁舎改修事業	9,249 万円
---------------	--------------------

【総務管理費】 担当課： 総務課

「美浜町地球温暖化対策実行計画」に基づく取組の一環として、役場庁舎のCO2排出量削減を図るとともに、省エネ対策を進めるため、空調設備の改修や、照明設備のLED化等の工事を実施しました（庁舎北側系統）。

<工事内容>

- ・空調設備工事
(空調機器を高効率機器へ更新、換気機器を新設)
- ・電気設備工事
(執務室及び会議室の照明をLED化)

<<主な経費>>

空調設備等改修工事費	8,640 万円
空調設備等改修工事監理業務委託料	500 万円
カーボンマネジメント効果測定等	97 万円
支援業務委託料	
設計単価情報データ使用料	12 万円

<<主な財源>>

地方債	4,300 万円
諸収入（地方公共団体カーボン・マネジメント強化事業補助金）	3,316 万円
一般財源（町税等）	1,633 万円

庁内情報セキュリティ強化対策事業	1,090 万円
-------------------------	--------------------

【総務管理費】 担当課： 総務課

庁内システムの情報セキュリティ強化対策を行いました。

- 「福井県情報セキュリティクラウド」利用料
- 情報セキュリティ強化クラウド型サービス利用料
- 基幹系システム専用ノートパソコン式の貸借
- 情報系資産管理システムクラウドサービス利用料
- 基幹系システム専用プリンター式の貸借

<<主な経費>>

インターネット環境クラウドサービス利用料	480 万円
パソコン借上料	179 万円
情報系資産管理システムクラウドサービス利用料	175 万円
印刷機借上料	76 万円
福井県情報セキュリティクラウド負担金	68 万円

<<主な財源>>

一般財源（町税等）	1,090 万円
-----------	----------

公共交通機関利用促進事業	267 万円
---------------------	------------------

【総務管理費】 担当課： まちづくり推進課

JR小浜線の利用促進を目的に、回数券購入やシニア等に対するJR切符購入費の一部を助成するとともに、広報・啓発事業の一環として致賀駅に啓発看板を設置しました。

また、利用しやすい駅となるよう、東美浜駅トイレを洋式に改修しました。

(購入費一部助成実績)

- ・回数券助成 17件 (12,190円)
- ・団体助成 12件 (119,990円)
- ・シニア利用助成 768件 (582,470円)
- ・夏休み親子旅行助成 21件 (200,000円)

<<主な経費>>

東美浜駅トイレ改修工事費	110 万円
小浜線利用促進事業実施補助金	91 万円
誘客看板設置及び管理業務委託料	52 万円
東美浜駅トイレ清掃業務委託料	7 万円

<<主な財源>>

諸収入（公共交通機関利用促進事業補助金）	150 万円
諸収入（嶺南地域活性化推進事業補助金）	110 万円
一般財源（町税等）	7 万円

総合振興計画策定事業	446 万円
-------------------	------------------

【総務管理費】 担当課： まちづくり推進課

第五次美浜町総合振興計画は令和2年度に中間年度（前期基本計画期間終了）を迎えるため、令和元年度から令和2年度の2ヶ年をかけて令和3年度から始まる後期基本計画（5ヵ年）を策定いたします。令和元年度は広く町民より意見を聴取しました。

- ・アンケート調査
- ・総合振興計画審議会、検討会議の開催
- ・前期計画検証

<<主な経費>>

総合振興計画進捗検証業務委託料	363 万円
郵便料	38 万円
振興計画審議会委員報酬	12 万円
委員謝礼	12 万円
印刷製本費	10 万円

<<主な財源>>

一般財源（町税等）	446 万円
-----------	--------

がんばる美浜人応援事業	174 万円
--------------------	------------------

【総務管理費】 担当課： まちづくり推進課

町の活性化に繋がる地域活動等を自主的かつ自立的に行う各種団体を支援しました。

- 補助額 補助対象経費の5分の4以内の額
(限度額40万円/団体)
- 5団体に補助

＜主な経費＞
がんばる美浜人応援事業補助金 169万円

＜主な財源＞
ふるさと応援基金繰入金 170万円
一般財源（町税等） 4万円

集落元気プラン策定支援事業	516 万円
----------------------	------------------

【総務管理費】 担当課： まちづくり推進課

人口減少や少子高齢化等を背景に、集落のコミュニティ機能や共生力の低下といった様々な影響が懸念されるなかで、各集落で10年から20年先を見据えて、現状や課題を考え、自ら自主的な活動を実践する計画として、集落活動維持や集落の活性化を目的とした『集落元気プラン』の策定を促しました。

- 集落別対話の実施
- 「集落元気プラン」策定支援

＜主な経費＞
集落元気プラン策定支援業務委託料 510万円

＜主な財源＞
ふるさと応援基金繰入金 260万円
県支出金（集落活性化支援事業補助金） 250万円
一般財源（町税等） 6万円

健康楽膳拠点施設運営事業	1,902 万円
---------------------	--------------------

【総務管理費】 担当課： 観光戦略課

健康楽膳拠点施設運営事業「こるぼ」を安全かつ快適に利用するための管理・運営を行いました。

- 指定管理者制度による管理・運営
- 施設用備品購入
- 植栽管理工事

＜主な経費＞
指定管理料 1,400万円
施設管理用備品購入費 153万円
情報発信用備品購入費 89万円
消耗品費 77万円
植栽管理工事費 70万円
施設看板設置工事費 63万円
折込チラシ作成業務委託料 22万円

＜主な財源＞
諸収入（自動販売機電気料金・設置料金） 1万円
一般財源（町税等） 1,901万円

こるぼ食と健康推進事業	298 万円
--------------------	------------------

【総務管理費】 担当課： 観光戦略課

健康楽膳拠点施設「こるぼ」において、株式会社タニタ食堂とタニタカフェコラボ店契約を締結し、食による健康づくりを推進しました。

- ・タニタコラボ店契約
- ・健康関連備品購入

＜主な経費＞
商標等使用料 157万円
健康関連備品購入費 120万円
タニタ衛生研修業務委託料 14万円
機械借上料 4万円
タニタ路店研修負担金 3万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 298万円

美浜ふるさと納税推進事業	7,515 万円
--------------	-------------

【総務管理費】 担当課：産業振興課

ふるさと納税のお礼品として美浜の特産品を寄附者にお届けすることにより、美浜の魅力を全国にPRし、町内産業の振興にも寄与することができました。	
・寄附件数	10,268件
・寄附額	1億2,603万4,530円

＜主な経費＞

ふるさと納税寄附者謝礼	5,403万円
ふるさと納税一括代行サービス委託料	1,765万円
印刷製本費	131万円
臨時雇賃金	35万円

＜主な財源＞

繰入金（ふるさと応援基金繰入金）	158万円
諸収入（お礼品配達ダンボール	20万円
・シール購入負担金）	
諸収入（写真撮影負担金）	1万円
一般財源（町税等）	7,336万円

エネルギー環境教育体験館運営事業	5,375 万円
------------------	-------------

【総務管理費】 担当課：エネルギー政策課

○美浜町エネルギー環境教育体験館年間維持管理費	
○イベント、講座を開催	
・きいばすフェスタ（春、秋）	
・サイエンスカフェ	
・サイエンスキャンプ	
・ロボット講座	
・エネルギー定期講座	
・バイオマス利用講座	
○ワークショップ運営業務	
○令和元年度来館者数 30,974人	
（H29年度 18,870人、H30年度 29,163人）	

＜主な経費＞

イベント開催業務委託料	1,091万円
見学会開催業務委託料	825万円
各種施設管理業務委託料	801万円
臨時雇賃金	556万円
修繕料	394万円
消耗品費	207万円
光熱水費	197万円

＜主な財源＞

繰入金（高速炉研究開発推進基金）	2,352万円
国庫支出金（エネルギー構造高度化・	2,298万円
転換理解促進事業補助金）	
諸収入（太陽光発電余剰電力売電金等）	405万円
使用料（入館料等）	150万円
財産収入（高速炉研究開発推進基金金利）	106万円
一般財源（町税等）	64万円

公共用地等太陽光発電設備整備事業	2億8,360 万円
------------------	---------------

【総務管理費】 担当課：産業振興課

若狭美浜インター産業団地内において、太陽光発電の売電収入を活用した企業誘致施策を推進するため、太陽光発電施設を整備しました。	
--	--

＜主な経費＞

産業団地太陽光発電設備整備工事費	2億7,500万円
産業団地調整池堆積土砂除去工事費	564万円
産業団地太陽光発電設備整備工事	278万円
監理業務委託料	
産業団地調整池水路改修工事費	18万円

＜主な財源＞

国庫支出金（エネルギー構造高度化・	2億7,778万円
転換理解促進事業補助金）	
一般財源（町税等）	582万円

広報・調査等交付金事業	1,317 万円
-------------	-------------

【総務管理費】 担当課：エネルギー政策課

原子力発電に関する知識普及のための広報事業及び原子力発電施設が住民生活に及ぼす影響調査並びにその調査に関する連絡調整を実施しました。	
・町原子力環境安全監視委員会の開催、原子力関連施設の調査研修	
・町議会による原子力関連施設の調査研修	
・原子力関連の情報収集	
・原子力関連の広報事業	
（広報みはま、MMネット、地区掲示板、電光掲示板）	
・連絡調整業務	
（関係省庁や関連団体との意見交換、連絡調整）	

＜主な経費＞

研修旅費	311万円
土地借上料	150万円
修繕料	128万円
費用弁償	120万円
電話料	102万円
自動車借上料	93万円
原子力環境安全監視委員報酬	79万円

＜主な財源＞

県支出金（広報・調査等交付金）	1,066万円
県支出金（土地使用負担金）	150万円
一般財源（町税等）	101万円

音声告知放送等管理事業	251 万円
--------------------	------------------

【総務管理費】 担当課： まちづくり推進課

美方ケーブルネットワーク㈱に、本地域のケーブルテレビ施設等の保守管理を委託し、音声告知放送や行政チャンネル等の適正な危機管理を行いました。

【主な事業内容】

- ・音声告知放送・行政チャンネル等管理業務委託
- ・ホームページ維持管理
- ・携帯電話光ケーブル管理業務委託

＜主な経費＞

音声告知放送・行政チャンネル管理業務委託料 226 万円

ホームページ維持管理負担金 16 万円

携帯電話光ケーブル管理業務委託料 9 万円

＜主な財源＞

財産収入（光ケーブル貸付料） 9 万円

一般財源（町税等） 242 万円

防犯灯LED化推進事業	123 万円
--------------------	------------------

【総務管理費】 担当課： 住民環境課

地球温暖化防止への取り組みと、区が管理する防犯灯の維持管理費の軽減を図るため、蛍光灯等の防犯灯からLED防犯灯への取替費用の一部を補助しました。

- ・補助対象：区、自治会
- ・補助対象経費：LED防犯灯に取替えに要する費用
- ・補助割合：補助対象経費の3分の2以内で1灯当たり上限2万円

【実績】

	実施地区数	取替数
平成29年度	18区	123灯
平成30年度	21区	144灯
令和元年度	17区	103灯

※実施済数556灯（43.9%）／全体数1,561灯

＜主な経費＞

防犯灯取替事業補助金 123 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等） 123 万円

防犯用街路灯維持事業	1,177 万円
-------------------	--------------------

【総務管理費】 担当課： 住民環境課

安心して安全な通学・通勤、交通事故や犯罪の未然防止等、住民が安心して生活できる生活環境を確保するために、防犯灯の新設、修繕を行いました。

【令和2年度防犯街路灯トリミング取替工事】

- ・県道松屋河原市線（149箇所）

＜主な経費＞

光熱水費 690 万円

防犯用街路灯取替工事費 388 万円

修繕料 76 万円

防犯用街路灯設置工事費 23 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金） 900 万円

一般財源（町税等） 277 万円

二酸化炭素排出抑制対策事業	373 万円
----------------------	------------------

【総務管理費】 担当課： 住民環境課

2030年度の温室効果ガス排出削減目標（40%削減）を達成する手段のひとつである地球温暖化対策のための国民運動「COOL CHOICE」を踏まえた普及啓発活動を行いました。

＜活動内容＞

環境安全に関する創作落語会（ひまなびフェスタ等イベントなど）やパネル展示等の啓発活動を行いました。

- ・イベント 2回
- ・小学校 3回
- ・地区公民館 4回

＜実績＞

- ・普及啓発人数 6,091人
- ・COOL CHOICE賛同数 団体 22団体、個人577名

＜主な経費＞

地方と連携した地球温暖化対策活動推進業務委託料 373 万円

＜主な財源＞

諸収入（地方と連携した地球温暖化対策活動推進事業費補助金） 373 万円

総合賠償責任保険	150 万円
-----------------	------------------

【総務管理費】 担当課： 住民環境課

町が所有、使用、管理する施設の瑕疵及び町の業務遂行上の過失に起因する事故について賠償することを目的とした総合賠償補償保険と、町が主催する行事や自治会活動中（区の祭礼、運動会、地域清掃活動など）に、偶然起こった事故により参加者（町民）がけがをしたり死亡した場合に備えた、住民活動災害補償保険に加入しました。

総合賠償補償保険 R元:3件 H30:3件 H29:5件
住民活動災害補償保険 R元:5件 H30:8件 H29:7件

＜主な経費＞

総合賠償責任保険料 87 万円
住民活動災害補償保険料 63 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等） 150 万円

総合戦略策定事業	194 万円
-----------------	------------------

【総務管理費】 担当課： まちづくり推進課

人口減少対策に町をあげて取り組むための方針として策定した第1期美浜創生総合戦略[計画期間：平成27年度～令和元年度（平成31年度）]について、総合振興計画（後期基本計画）と一体的に策定を行うため、計画期間を1年延長するとともに、第2期美浜創生総合戦略策定に向けて、第1期に掲げる施策の検証等を行いました。

- ・第1期美浜創生総合戦略進捗状況の確認
- ・計画期間延長の手続き
- ・転出者アンケート
- ・直近の人口動態分析
- ・総合戦略会議の開催

＜主な経費＞

総合戦略策定業務委託料 182 万円
総合戦略会議委員報酬 6 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等） 194 万円

美し美浜「インバウンド」 雇用創出プロジェクト事業	525 万円
--------------------------------------	------------------

【総務管理費】 担当課： 観光戦略課

台湾等からのインバウンド観光客の誘致を促進するため、以下の事業を実施しました。

○映画「サクラサク」台湾上映
（期間）R1.8.9～8.29
（会場）全13館（台北市・新北市・桃園市・台中市・台南市・高雄市）

○台湾トップセールス
（期間）R1.8.5～8.9

○美し美浜もてなしプロジェクト業務
・美し美浜もてなしプロジェクトワークショップの開催
・タブロイド紙（第4号）の制作（10,000部×1回）
○既存タブロイド紙の増刷（3,000部）

＜主な経費＞

美し美浜もてなしプロジェクト業務委託料 165 万円
費用弁償 165 万円
普通旅費 135 万円
通訳料 21 万円
印刷製本費 20 万円
消耗品費 15 万円
自動車借上料 4 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（地方創生推進交付金） 111 万円
一般財源（町税等） 414 万円

地域ブランディング事業	1,768 万円
--------------------	--------------------

【総務管理費】 担当課： 観光戦略課

外部から旗振り役を誘致し、地域づくり、産業支援の推進を図り、多くのプレイヤーに伝播、集わせながら地域を動かすことによって地方創生を目指すため、新たな旗振りの役の目を通した情報発信を行い、若い世代に共感を生む地域ブランディングの取り組みを行いました。

- ・地域ブランディングプログラム
- ・インバウンド戦略マネージメント
- ・アウトドアプログラムの構築
- ・地ビール等地の食材を生かした観光受入体制構築
- ・Web及び外国人による情報発信

＜主な経費＞

地域ブランディング業務委託料 1,768 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（地方創生推進交付金） 884 万円
一般財源（町税等） 884 万円

移住・定住促進事業	548 万円
-----------	-----------

【総務管理費】

担当課：土木建築課

人口減少に歯止めをかけることを目的に、関係人口の拡大施策として、著名なクリエイターを招聘し、情報発信を行いました。
また、町の時代を担う若者等の流出対策として、若者夫婦世帯等を対象にした民間賃貸住宅家賃の補助制度の運用等を行いました。

○著名クリエイターによる体験滞在及び情報発信
○若者夫婦世帯等定住促進家賃補助 8件

＜主な経費＞

クリエイターインレジデンス事業実施 運営業務委託料	449 万円
若者夫婦世帯等定住促進家賃補助金 普通旅費	94 万円 5 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（地方創生推進交付金）	225 万円
一般財源（町税等）	323 万円

戸籍・住民基本台帳システム 運用事業	1,333 万円
-----------------------	-------------

【戸籍住民基本台帳費】

担当課：住民環境課

戸籍及び住民基本台帳のシステムを運用し、各種証明書の交付や、個人番号カードの交付、更新、通知カードの再交付等を行いました。
また、印鑑登録システムの改修を行いました。

＜発行・交付件数＞

- ・戸籍 4,119件
- ・住民票 4,366件
- ・諸証明 2,915件
- ・個人番号カード 305件
- ・通知カード再交付 71件

＜主な経費＞

戸籍総合システム借上料	508 万円
住民基本台帳ネットワークシステム借上料	157 万円
戸籍総合システム保守料	155 万円
住民基本台帳ネットワークシステム機器保守料	146 万円
個人番号カード交付事業交付金	130 万円
印鑑登録システム改修業務委託料	121 万円
印刷製本費	44 万円

＜主な財源＞

手数料（各証明手数料等）	470 万円
国庫支出金（個人番号カード交付 事業費補助金等）	152 万円
県支出金（人口動態調査委託金等）	3 万円
諸収入（戸籍届出書代）	1 万円
一般財源（町税等）	707 万円

2 民生費

1 選定事業数 39 事業

2 事業費合計 14億3,701 万円

3 決算状況 (比較増減額)

本年度	19億1,190 万円
前年度	16億9,105 万円
比較	2億2,085 万円

身体障害者更生医療給付事業

1,077 万円

【社会福祉費】

担当課：健康福祉課

障がい軽くし、生活しやすくするための治療にかかる医療費の一部を公費で負担することにより、障がいをお持ちの方の医療費負担の軽減を図りました。

- 給付実績 29人
- ・じん臓機能障がい 21人
(透析：18人 免疫療法：3人)
 - ・心臓機能障がい(ペースメーカー埋込術：7人)
 - ・肢体不自由障がい(人工関節置換術：1人)

＜主な経費＞

身体障害者更生医療費負担金 1,020 万円
 障害者医療費国庫負担金 55 万円
 (更生医療)返還金
 身体障害者更生医療給付事業委託料 2 万円

＜主な財源＞

県支出金(身体障害者更生医療給付事業負担金) 747 万円
 一般財源(町税等) 330 万円

心身障害者(児)医療無料化
 対策事業

6,253 万円

【社会福祉費】

担当課：健康福祉課

心身障がい者(児)に対し、適正な医療の確保と心身の健康保持を図るため、医療費の一部を助成しました。

- 対象者
- ・身体障害者手帳1～4級
 - ・療育手帳 A1・A2・B1
 - ・精神障害者保健福祉手帳1～2級所持者であつ、自立支援医療受給者証の交付を受けた者

- 助成内容 医療費の自己負担額(保険適用分)全額
 ※身体障害者手帳の4級の場合は半額助成
 ※精神障がいの方は通院医療のみ助成

- 助成対象者(実人数) 566人(R2.3.31現在)

＜主な経費＞

心身障害者(児)医療費 5,997 万円
 医療文書交付手数料 254 万円
 印刷製本費 2 万円

＜主な財源＞

国庫支出金(電算立地地域対策交付金) 3,300 万円
 県支出金(心身障害者(児)医療費補助金) 2,585 万円
 県支出金(心身障害者(児)医療文書交付手数料補助金) 98 万円
 福祉医療費助成事業返還金 19 万円
 一般財源(町税等) 251 万円

地域生活支援事業

1,806 万円

【社会福祉費】

担当課：健康福祉課

障がい者(児)が、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるように、障がい者(児)が有する能力や適正に応じた柔軟なサービスを提供しました。

- 給付実績
- ・相談支援事業 87人
 - ・日常生活用具給付等事業 37人
 - ・移動支援事業 8人
 - ・地域活動支援センター事業 9人
 - ・※センターに通い、創作的・生産活動を行い、社会との交流促進と便益の供与
 - ・日中一時支援事業 18人
 - ・※日中に施設・事業所での見守りや社会適応の訓練
 - ・預かりによる家族への就労等支援

＜主な経費＞

日中一時支援事業費 697 万円
 相談支援業務委託料 637 万円
 日常生活用具給付費 258 万円
 地域活動支援センター事業費 70 万円
 認定審査会委員報酬 51 万円
 移動支援事業費 50 万円
 自立支援協議会負担金 16 万円

＜主な財源＞

県支出金(地域生活支援事業補助金) 516 万円
 一般財源(町税等) 1,290 万円

補装具給付事業	119 万円
----------------	------------------

【社会福祉費】 担当課：健康福祉課

身体障がい者(児)の日常生活や社会生活の向上を図ることを目的に、その失われた身体機能を補うための用具(補装具)の購入費及び修理費を給付しました。

- 給付実績
- ・普通型車いす 2件
 - ・補聴器 5件
 - ・下肢装具 3件
 - ・盲人安全つえ 1件

＜主な経費＞
補装具給付費 119 万円

＜主な財源＞
県支出金(補装具給付事業負担金) 89 万円
一般財源(町税等) 30 万円

サービス利用計画作成事業	741 万円
---------------------	------------------

【社会福祉費】 担当課：健康福祉課

障がい者(児)の自立した生活を支え、障がい者(児)の抱える課題の解決や適切なサービスの利用に向けて、ケアマネジメントによりきめ細かく支援する利用計画を作成し、その計画に基づきサービスの支給を決定しました。
サービス利用開始後は、サービスの利用状況や環境、生活環境の変化に応じて一定期間ごとにモニタリングを行い、サービス等利用計画の見直し等を行いました。

- 計画作成実績(延べ人数・実人数)
- ・障がい者 330人・115人
 - ・障がい児 129人・35人

＜主な経費＞
サービス利用計画作成費負担金 741 万円

＜主な財源＞
県支出金(サービス利用計画作成費負担金) 442 万円
県支出金(障害児福祉サービス給付事業負担金) 114 万円
一般財源(町税等) 185 万円

障害児福祉サービス給付事業	1,296 万円
----------------------	--------------------

【社会福祉費】 担当課：健康福祉課

児童福祉法に基づき、障がい児通所支援サービスに対する費用を給付しました。

(延べ人数・実人数)

- 児童発達支援 118人・19人
※障がいのある就学前の児童を対象に日常生活の基本的な動作指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練等の実施
- 放課後等デイサービス 124人・16人
※障がいのある児童が学校の授業終了後や休業日に通う療育機能・居場所機能を備えた支援
- 保育所等訪問支援 57人・9人
※専門員が障がい児の利用する保育所等に訪問し、集団生活へ適応し継続するよう支援

＜主な経費＞
障害児通所事業負担金 1,271 万円
障害児施設給付費等国庫負担金 25 万円
返還金

＜主な財源＞
県支出金(障害児福祉サービス給付事業負担金) 945 万円
県支出金(臨時休業に伴う放課後等デイサービス支援事業補助金) 14 万円
一般財源(町税等) 337 万円

障害者介護給付事業	1億9,408 万円
------------------	----------------------

【社会福祉費】 担当課：健康福祉課

「障害者総合支援法」に基づき、障がい程度が一定以上の人に生活上又は療養上の必要な介護サービスにかかる費用を給付しました。

- サービス利用実績(延べ人数・実人数)
- ・居宅介護 219人・24人
 - ・同行援護 24人・2人
 - ・居宅介護事業負担金 36人・3人
 - ・生活介護 508人・34人
 - ・短期入所 75人・10人
 - ・施設入所支援 297人・26人

＜主な経費＞
生活介護事業負担金 1億1,551 万円
施設入所支援事業負担金 3,651 万円
居宅介護事業負担金 2,071 万円
療養介護事業負担金 928 万円
障害者自立支援給付費等国庫負担金返還金 463 万円
同行援護事業負担金 338 万円
短期入所事業負担金 298 万円

＜主な財源＞
県支出金(障害者介護給付事業負担金) 1億4,128 万円
一般財源(町税等) 5,280 万円

障害者訓練等給付事業	9,544 万円
-------------------	--------------------

【社会福祉費】 担当課：健康福祉課

「障害者総合支援法」に基づき、身体的又は社会的なリハビリテーションや就労につながる支援サービスにかかる費用を給付しました。

○サービス利用実績（延べ人数・実人数）

- ・就労移行支援 26人・5人
- ・就労継続支援A型（雇用型） 117人・17人
- ・就労継続支援B型（非雇用型） 311人・32人
- ・共同生活援助 180人・16人
- ・自立訓練 6人・1人

＜主な経費＞

就労継続支援B型事業負担金 4,253 万円
 共同生活援助事業負担金 2,572 万円
 就労継続支援A型事業負担金 2,338 万円
 就労移行支援事業負担金 286 万円
 自立訓練事業負担金 59 万円
 宿泊型自立訓練事業負担金 36 万円

＜主な財源＞

県支出金（障害者訓練等給付事業負担金） 7,157 万円
 一般財源（町税等） 2,387 万円

障害福祉サービス事業	118 万円
-------------------	------------------

【社会福祉費】 担当課：健康福祉課

障害福祉サービスの給付に係るサービス給付費（サービス単位）の集計処理を国保連へ委託するとともに、制度改正によるシステム改修を実施しました。

- ・障害介護給付費 1,946件
- ・障害児給付費 386件
- ・共同処理事務 41件
- ・高額障害サービス 1,646件

＜主な経費＞

障害福祉サービス事業事務委託料 57 万円
 福祉総合システム改修業務委託料 49 万円
 消耗品費 7 万円
 専用回線使用料 5 万円

＜主な財源＞

県支出金（地域生活支援事業補助金） 37 万円
 一般財源（町税等） 81 万円

福祉支援センターあいばる管理運営事業	1,073 万円
---------------------------	--------------------

【社会福祉費】 担当課：健康福祉課

発達障がいに伴う支援が必要な児童等に対して、専門的な相談や指導、療育を行うため、指定管理者制度により福祉支援センターあいばるの管理運営を行いました。

○指定管理者 特定非営利活動法人 ヤングオールドほのぼの家族いまい

○指定管理期間 令和2年度～令和6年度（5年間）
（延べ人数・実人数）

○発達支援：児童発達支援 189人・18人
 放課後等デイサービス 1,387人・14人
 保育所等訪問事業 55人・8人

○生活支援：生活介護 1,985人・18人
 短期入所 23人・4人
 日中一時支援 807人・6人

＜主な経費＞

指定管理料 1,064 万円
 修繕料 9 万円

＜主な財源＞

繰入金（すくすく美浜っ子サポート基金） 900 万円
 一般財源（町税等） 173 万円

身体障害者療養介護医療給付事業	357 万円
------------------------	------------------

【社会福祉費】 担当課：健康福祉課

病院等の医療機関に長期入院中で医療と併せて常時介護を必要とする障がいをお持ちの方に対して、機能訓練や療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護、日常生活上の介助（食事、入浴、排せつ、着替えなど）等のサービスを提供しました。

○給付実績（延べ人数・実人数） 36人・3人

＜主な経費＞

身体障害者療養介護医療費負担金 270 万円
 身体障害者療養介護食事負担金 87 万円

＜主な財源＞

県支出金（身体障害者療養介護医療給付事業負担金） 252 万円
 一般財源（町税等） 105 万円

子育て世帯等支援 プレミアム付商品券事業	653 万円
-------------------------	-----------

【社会福祉費】 担当課：健康福祉課

消費税・地方消費税率10%への引上げが子育て世帯等の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えることを目的として、プレミアム付商品券を販売しました。			
○対象者	①2019年度住民税非課税者	1,617人	
	②2016.4.2～2019.9.30までの間に生まれた子が属する世帯主	234人	
○購入引換券送付人数	①対象者	426人	
	②対象者	234人	

＜主な経費＞

商品券プレミアム付負担金	246万円
商品券発行事務委託料	169万円
システム改修業務委託料	187万円
郵便料	20万円
消耗品費	16万円
印刷製本費	13万円

＜主な財源＞

国庫支出金（プレミアム付商品券事務費補助金）	407万円
国庫支出金（プレミアム付商品券事業費補助金）	246万円

地域福祉力強化推進事業	397 万円
-------------	-----------

【社会福祉費】 担当課：健康福祉課

子ども・高齢者・障がい者など全ての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる「地域共生社会」を実現するために、美浜町社会福祉協議会と協働で、地域福祉計画を推進しました。	
○地域力強化推進業務委託料	（美浜町社会福祉協議会へ委託 社会福祉協議会の社会福祉士1名を連携職員として福祉課へ配置）
○地域コミュニティ活性化補助	（住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる体制づくりを支援）

＜主な経費＞

地域福祉力強化推進業務委託料	332万円
地域コミュニティ活性化補助金	65万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	397万円
-----------	-------

美浜町社会福祉協議会 運営費補助金	2,020 万円
----------------------	-------------

【社会福祉費】 担当課：健康福祉課

制度や行政がカバーできない多様な福祉ニーズを充足させるための地域福祉活動や法人運営のために、美浜町社会福祉協議会の運営費を支援しました。これにより、住み慣れた集落での支え合いや生きがいづくり、仲間づくりを推進し、福祉ニーズのある方々へのサポートを図りました。 また、美浜町民生児童委員協議会事務局の事務費を補助すること、同協議会の円滑な運営を図りました。	
--	--

＜主な経費＞

町社協運営費補助金	2,000万円
民児協事務費補助金	20万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	2,020万円
-----------	---------

隣保館運営事業（文化会館）	619 万円
---------------	-----------

【社会福祉費】 担当課：教育委員会事務局

生活環境等の安全向上を図る必要がある地域及びその周辺地域の住民の社会的、経済的、文化的改善向上を図るとともに、生活上の課題や様々な人権課題の速やかな解決を図りました。	
○相談事業	・職業相談 年12回、教育相談等 随時
○啓発、広報活動事業	・文化会館たより発行（年5回）
○地域交流事業	・健康増進教室、手作り教室等 年138回
○会館利用総人数	年 約5,000名

＜主な経費＞

嘱託職員報酬	237万円
臨時雇賃金	118万円
消耗品費	70万円
光熱水費	66万円
特殊建築物定期調査報告書作成業務委託料	20万円
講師謝礼	18万円
会館運営用備品購入費	15万円

＜主な財源＞

県支出金（隣保館運営費補助金）	463万円
一般財源（町税等）	156万円

隣保館運営事業（小倉会館）	649 万円
---------------	-----------

【社会福祉費】 担当課：教育委員会事務局

生活環境等の安全向上を図る必要がある地域及びその周辺地域の住民の社会的、経済的、文化的改善向上を図るとともに、生活上の課題や様々な権利課題の速やかな解決を図りました。

○相談事業
・職業相談 年11回、教育相談等 随時

○啓発、広報活動事業
・美浜町新着任教職員研修受け入れ
・美浜中央小学校人権研修

○地域交流事業
・健康増進教室、太鼓教室等 年75回
・太鼓発表訪問（敦賀市・美浜町 年12回）

○モニターサービス事業 年2回

○会館利用総人数 年 約2,000名

＜主な経費＞

嘱託職員報酬	248 万円
臨時雇賃金	122 万円
消耗品費	86 万円
講師謝礼	60 万円
光熱水費	43 万円
修繕料	15 万円
会館運営用備品購入費	15 万円

＜主な財源＞

県支出金（隣保館運営費補助金）	474 万円
使用料（隣保館使用料）	3 万円
一般財源（町税等）	172 万円

保健福祉センター大規模改修事業	4億9,219 万円
-----------------	---------------

【社会福祉費】 担当課：健康福祉課

平成9年12月に建設された保健福祉センターの老朽化に伴い、適切かつ効率的な改修及び保全を行い、施設の長寿命化を図るため建築、機械、電気設備改修工事を行いました。

○工事内容
・内部改修建築工事
（子ども・子育てサポートセンターの整備、ふれあい広場・はあとホール天井改修等）

・給排水衛生設備工事
（トイレ設備、空調設備等）

・電気設備工事
（照明設備、消防設備等）

＜主な経費＞

施設改修工事費	3億9,091 万円
保健福祉センター大規模改修事業基金積立金	8,309 万円
工事監理業務委託料	1,507 万円
施設備品購入費	289 万円
消耗品費	14 万円
運搬業務委託料	9 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金）	2億9,257 万円
繰入金（保健福祉センター大規模改修事業基金）	1億8,800 万円
財産収入（保健福祉センター大規模改修事業基金利息）	51 万円
一般財源（町税等）	1,111 万円

保健福祉センター管理運営事業	1,865 万円
----------------	-------------

【社会福祉費】 担当課：健康福祉課

保健福祉センターの管理運営を指定管理制度により行い、市民の健康づくり及び福祉の推進を図りました。

○指定管理者：美浜町社会福祉協議会
○指定期間：平成31年4月1日～令和6年3月31日

＜主な経費＞

指定管理料	1,865 万円
-------	----------

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	1,600 万円
諸収入（自動販売機電気料金・設置料金）	10 万円
一般財源（町税等）	255 万円

すみずみ子育てサポート事業	288 万円
---------------	-----------

【児童福祉費】 担当課：子ども・子育てサポートセンター

保護者の就職活動や疾病、冠婚葬祭等の理由により、家庭で一時的に育児を行うことができない場合に、一時預かりを行い、子育て家庭の経済的及び精神的な負担の軽減を図りました。

○利用施設と委託事業所
・おひさまルーム（あおなみ保育園内）
委託先：美浜町シルバー人材センター

・きらりんるむ（敦賀市内）
委託先：子育てサポートセンターきらきらくらぶ

・託児所たんぽぽ（敦賀市内）
委託先：敦賀市シルバー人材センター

<利用実績：延べ5,092時間、利用延べ人数1,162人>

＜主な経費＞

すみずみ子育てサポート事業委託料	288 万円
------------------	--------

＜主な財源＞

県支出金（すみずみ子育てサポート事業補助金）	120 万円
一般財源（町税等）	168 万円

児童虐待防止対策事業	220 万円
-------------------	------------------

【児童福祉費】 担当課： 子ども・子育てサポートセンター

児童虐待に関する相談員の設置や意識啓発を行うとともに、福祉・教育・保健・医療・警察等で構成する要保護児童対策地域協議会の組織を強化し、児童虐待の予防、早期発見及び早期解決を図りました。

○美浜町要保護児童対策地域協議会
（代表者会議、個別ケース会議等 17回）
○虐待防止啓発研修会の実施（1回 参加者51名）
○広報啓発活動
（街頭啓発3回、啓発物品の配布等）

＜主な経費＞

児童家庭相談員報酬	206 万円
消耗品費	8 万円
児童虐待防止研修会講師謝礼	3 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	220 万円
-----------	--------

子ども医療費助成事業	2,416 万円
-------------------	--------------------

【児童福祉費】 担当課： 健康福祉課

15歳の年度末（中学校修了）までの子どもを養育される方に対し、子どもにかかる医療費（保険診療分）を全額助成することにより、子どもの適正な医療を確保し、健康の向上と福祉の増進を図りました。

○対象者：中学校修了までの児童（1,019人）
※円2,331現在

○給付方法：現物給付（窓口無料）及び償還払い

○支給件数：13,002件

＜主な経費＞

子ども医療費	2,317 万円
子ども医療費文書交付手数料	86 万円
印刷製本費	13 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	1,520 万円
県支出金（子ども医療費助成事業補助金）	740 万円
県支出金（子ども医療文書交付料補助金）	29 万円
一般財源（町税等）	127 万円

病児デイケア促進事業	309 万円
-------------------	------------------

【児童福祉費】 担当課： 健康福祉課

病気又は病気の回復期にある児童で、集団保育が困難な状態にあり、かつ、保護者の就労、疾病その他のやむを得ない事由により家庭で保育を行うことが困難な児童を一時的に預かり、その症状に応じた保育を行うため、敦賀市病児・病後児施設「はひけあ」の施設運営費の一部を負担しました。

○負担額：基準額×負担割合

- ・基準額 15,825千円（運営費一団・県補助金）
- ・負担割合 均等割（30%）＋対象者割（70%）
※利用者割は小学校6年生までの児童数
美浜町6.50%、敦賀市93.50%
- ・利用者数 477人（敦賀市446人、美浜町31人）

＜主な経費＞

敦賀市病児・病後児保育施設運営費負担金	309 万円
---------------------	--------

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	309 万円
-----------	--------

子ども・子育て支援事業計画策定事業	262 万円
--------------------------	------------------

【児童福祉費】 担当課： 健康福祉課

子ども・子育て支援法に基づき、平成27年度から5年間を第1期とする「美浜町子ども・子育て支援事業計画」の計画期間が満了するため、第1期計画における進捗状況や課題を踏まえ、令和2年度から5年間を第2期とする「第2期美浜町子ども・子育て支援事業計画」を策定しました。

○策定委員：12人
○子ども・子育て会議：計3回
○計画書：200部、概要版4,000部
※概要版を町内全戸に配布

＜主な経費＞

計画策定業務委託料	251 万円
子ども・子育て支援会議委員謝礼	11 万円

＜主な財源＞

県支出金（子ども・子育て支援事業費補助金）	44 万円
一般財源（町税等）	218 万円

わくわくキッズプログラム 事業	373 万円
----------------------------	------------------

【児童福祉費】 担当課：健康福祉課

<p>保育園と学校との連携に配慮しながら、地域の特性・実情を活かした多様な経験・活動の機会を与え、子どもの可能性を広げていけるような特色ある保育を実施しました。</p> <p>○実施プログラム数 12プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語で遊ぼう！ ・抹茶ってどんな味？ ・地域で野菜づくりみんなで満ぶく ・ホンモノ 音楽体験、その他
--

＜主な経費＞

外国人講師派遣業務委託料	359 万円
庁用車運転業務委託料	11 万円
消耗品費	2 万円
講師謝礼	1 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	373 万円
-----------	--------

児童手当支給事業	1億2,195 万円
-----------------	----------------------

【児童福祉費】 担当課：健康福祉課

<p>家庭等における生活の安定に寄与し、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的に、0歳から中学校修了前の児童を養育される方に対して手当を支給しました。</p> <p>○手当月額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・0歳～3歳未満：15,000円 ・3歳～小学校修了前：10,000円 (第3子以降は15,000円) ・中学校修了前：10,000円 <p>※所得制限を超える特例給付者は、0歳～中学校修了前まで一律5,000円</p> <p>○受給者 544人</p> <p>○支給児童 926人</p> <p>※R2.2支給時</p>

＜主な経費＞

児童手当	1億2,187 万円
印刷製本費	5 万円
消耗品費	3 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（児童手当交付金）	8,563 万円
県支出金（児童手当交付金）	1,812 万円
一般財源（町税等）	1,820 万円

母子家庭等医療費助成事業	727 万円
---------------------	------------------

【児童福祉費】 担当課：健康福祉課

<p>母子家庭等に対し医療費の一部を助成することにより、母子家庭等の適正な医療の確保と福祉の増進を図りました。</p> <p>○対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母(父)子家庭 20歳未満の児童とその児童を養育している母(父) ・寡婦 配偶者のない女子であって、かつて配偶者のない女子として児童を扶養していたことのある者で、現在一人暮らしであり、今後もその状態が継続すると見込まれる者 <p>○対象者数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母子 44世帯 / 123人 ・父子 5世帯 / 10人 ・寡婦 13世帯 / 13人 ※R2.3時点

＜主な経費＞

母子家庭等医療費	618 万円
システム改修委託料	79 万円
母子家庭等医療文書交付手数料	28 万円
印刷製本費	2 万円

＜主な財源＞

県支出金（母子家庭等医療費助成事業補助金）	278 万円
県支出金（母子家庭等医療文書交付料補助金）	11 万円
一般財源（町税等）	438 万円

子育て支援センター運営事業	221 万円
----------------------	------------------

【児童福祉費】 担当課：子ども・子育てサポートセンター

<p>育児中の親子に対して交流の場を提供するとともに、育児相談・指導等を実施することで、子育ての孤立感や育児への不安感、負担感の軽減を図り、地域や家庭における子育ての支援を行いました。</p> <p><令和元年度 年間利用人数></p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童 延3,302人 ・保護者 延2,763人
--

＜主な経費＞

光熱水費	52 万円
自動車借上料	39 万円
消耗品費	32 万円
土曜開放業務委託料	18 万円
講師謝礼	18 万円

＜主な財源＞

県支出金（保育カウンセラー配置事業補助金）	5 万円
一般財源（町税等）	216 万円

保育園維持管理事業	1億1,677万円
-----------	-----------

【児童福祉費】 担当課：健康福祉課

保育園において、保護者の仕事や病気などにより保育を必要とする子どもの保育を行い、園児の健全な心身の発達を図るとともに、家庭や地域との連携を図りながら、園児とその保護者に対する子育ての支援を行いました。

○町内3園

- ・みずうみ保育園
- ・せせらぎ保育園
- ・あおなみ保育園

＜主な経費＞

臨時保育士賃金	5,782万円
賄材料費	2,228万円
光熱水費	778万円
消耗品費	529万円
広域保育負担金	500万円
臨時調理員賃金	369万円
修繕料	243万円

＜主な財源＞

負担金（常設保育園保護者負担金、保育園給食費負担金）	4,411万円
繰入金（公共施設維持運営基金）	2,900万円
国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	1,860万円
県支出金（幼児教育・保育の無償化に伴う自治体システム改修費補助金等）	496万円
一般財源等	2,010万円

生きがい活動支援通所事業	217万円
--------------	-------

【老人福祉費】 担当課：健康福祉課

住民主体の通いの場を充実させ、人と人とのつながりを通して、参加や通いの場が継続的に拡大していくような地域づくりを推進するとともに、地域においてリハビリテーションに関する専門的知見を有する者を活かした自立支援に資する取組みを推進しました。

○ふれあいサロン 32集落
延べ 676回
延べ 4,078人

○委託事業所 美浜町社会福祉協議会

＜主な経費＞

生きがい活動支援通所事業委託料	217万円
-----------------	-------

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	217万円
-----------	-------

緊急通報体制等整備事業	225万円
-------------	-------

【老人福祉費】 担当課：健康福祉課

一人暮らしの高齢者等が、安心して暮らせる体制を整備するために、緊急自動通報装置を貸与し、毎月コールセンターから電話による声かけや緊急時の対応を迅速に行いました。

○委託事業者 株式会社アイビックス敦賀支店

○月額利用料 2,300円/台
(センサー：3,000円/台)

○登録台数 68台（センサー1台）R2.3.31現在

＜主な経費＞

緊急自動電話通報装置運営管理業務委託料	225万円
---------------------	-------

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	225万円
-----------	-------

家族介護用品支給事業	331万円
------------	-------

【老人福祉費】 担当課：健康福祉課

在宅介護の世帯に対して、その経済的負担を軽減させるため、介護用品を支給しました。

○対象者 常時おむつが必要な65歳以上の高齢者を介護する家族介護者（課税世帯）

○実施内容 必要な枚数を毎月初旬に各戸へ配布
月額上限額あり（3,000円/月）

○支給延人数 1,233人

○支給用品 テープ式紙おむつ、はくパンツ、尿とりパッド

＜主な経費＞

家族介護用品支給費	331万円
-----------	-------

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	331万円
-----------	-------

老人クラブ活動等社会活動 促進事業	269 万円
------------------------------	------------------

【老人福祉費】 担当課：健康福祉課

老人クラブが円滑なクラブ活動を行うことによって、高齢者が生きがいをもって、いきいきと日常生活を過ごせるよう、老人クラブが主催するシニアスポーツ、リーダー研修会、ボランティア等の活動費の一部を助成しました。

- ・活動促進事業 老人クラブ大会、女性部のつどい、リーダー研修会
- ・地域支えあい事業 家庭相談員研修
- ・健康づくり事業 ゲートボール大会、軽スポーツ普及、介護予防教室

＜主な経費＞
老人クラブ活動等社会活動促進事業 269 万円
補助金

＜主な財源＞
県支出金（老人クラブ活動等社会活動促進事業補助金） 60 万円
一般財源（町税等） 209 万円

老人保護措置事業	651 万円
-----------------	------------------

【老人福祉費】 担当課：健康福祉課

在宅により、生活又は介護ができない高齢者をその状況に応じて養護老人ホームに措置しました。

（R2.3月末現在）

- ・もみじの里（小浜市） 1人
- ・萩の苑（敦賀市） 1人
- ・第1光が丘ハウス（越前町） 1人

＜主な経費＞
老人保護措置負担金 651 万円

＜主な財源＞
負担金（老人保護措置受益者負担金） 95 万円
一般財源（町税等） 556 万円

敬老会助成事業	734 万円
----------------	------------------

【老人福祉費】 担当課：健康福祉課

各区（自治会）等が実施する敬老会の経費の一部を助成しました。

- 美浜町に住民登録があり、居住している、学年対応の年齢75歳以上（昭和20年4月1日）の方に対し、一人当たり4,000円を助成
- 実績 1,911人（令和元年度）

＜主な経費＞
敬老会補助金 733 万円
郵便料 1 万円

＜主な財源＞
財産収入（高齢者保健福祉基金利子） 44 万円
一般財源（町税等） 690 万円

丹生介護予防センター 管理事業	109 万円
----------------------------	------------------

【老人福祉費】 担当課：健康福祉課

丹生介護予防センターの維持管理を行いました。

＜主な経費＞
光熱水費 73 万円
自家用電気工作物保安管理業務委託料 29 万円
下水道使用料 4 万円
電話料 3 万円

＜主な財源＞
請収入（介護予防センター管理費負担金） 94 万円
一般財源（町税等） 15 万円

新庄高齢者福祉センター 管理事業	117 万円
-----------------------------	---------------

【老人福祉費】 担当課：健康福祉課

新庄高齢者福祉センターの維持管理及びホールのカーテン取替工事を実施しました。

<主な経費>	
施設設備取替工事費	67 万円
光熱水費	32 万円
修繕料	13 万円
電話料	3 万円
下水道使用料	2 万円

<主な財源>	
諸収入（高齢者福祉センター管理費負担金）	30 万円
一般財源（町税等）	87 万円

デイサービスセンター改修 事業	952 万円
----------------------------	---------------

【老人福祉費】 担当課：健康福祉課

平成13年4月に建設されたデイサービスセンターほほえみは、経年等により老朽化が進んでいるため、適切かつ効率的な改修工事等を行い、施設の長寿命化を図りました。

<本年度実施工事>
・タンク及びボイラー取替工事

<主な経費>	
ボイラー等交換工事費	879 万円
ボイラー等交換工事実施設計業務委託料	41 万円
ボイラー等交換工事監理業務委託料	32 万円

<主な財源>	
繰入金（公共施設維持補修基金）	951 万円
一般財源（町税等）	1 万円

長寿健康審査事業	365 万円
-----------------	---------------

【老人福祉費】 担当課：健康福祉課

後期高齢者医療保険の被保険者に対して、生活習慣病予防健診を実施しました。
受診結果により指導が必要な方に対して個別に保健指導を行い、生活習慣病の予防及び改善を図りました。

○受診者数 386人

<主な経費>	
長寿健康審査事業委託料	352 万円
郵便料	12 万円
印刷製本費	1 万円

<主な財源>	
諸収入（後期高齢者医療広域連合補助金）	352 万円
一般財源（町税等）	13 万円

後期高齢者医療広域連合 負担金	1億3,829 万円
----------------------------	-------------------

【老人福祉費】 担当課：住民環境課

後期高齢者医療事業を広域かつ効率的に行うため福井県後期高齢者医療連合に事務委託として事務費負担金と医療費の法廷負担である療養給付費負担金を納付しました。

<事務費負担金> 構成比：均等割10%
後期高齢者人口割50%、人口割40%

<療養給付費負担金>
1割自己負担者の療養給付費見込額×1/12

<主な経費>	
療養給付費負担金	1億3,071 万円
事務費負担金	758 万円

<主な財源>	
一般財源（町税等）	1億3,829 万円

3 衛生費

1 選定事業数 10 事業

2 事業費合計 4億6,376 万円

3 決算状況（比較増減額）

本年度	11億4,331 万円
前年度	11億7,071 万円
比較	△ 2,740 万円

母子保健事業

309 万円

【保健衛生費】

担当課： 子ども・子育てサポートセンター

妊婦・乳幼児に関する相談及び教室、乳幼児集団健診、専門スタッフによる発達相談・指導、母子保健推進員による家庭訪問や母子保健活動の支援及び不妊治療の助成及び相談を実施しました。

○6～8か月児・1歳児教室・2歳児教室	134人
○離乳食講習会	31人
○1歳6か月児・3歳児健診	134人
○母子保健推進員家庭訪問	878人
○不妊治療費助成	7人

＜主な経費＞

不妊治療費	110 万円
健康管理システム改修業務委託料	54 万円
講師謝礼	43 万円
母子保健推進員謝礼	27 万円
消耗品費	18 万円
歯科医師謝礼	17 万円
幼児発達相談指導業務委託料	15 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（母子保健医療対策総合支援事業補助金）	33 万円
県支出金（保育カウンセラー配置事業委託金）	6 万円
国庫支出金（子ども・子育て支援交付金）	1 万円
県支出金（子育て支援交付金）	1 万円
一般財源（町税等）	268 万円

妊婦健康診査事業

659 万円

【保健衛生費】

担当課： 子ども・子育てサポートセンター

妊娠中に適時の健康診断を受診することにより合併症を予防し、かつ安心して出産できる環境を整備しました。

- 対象者 79人
- 母子手帳交付時に下記の受診券を交付
 - ・定期健診（6,300円/回×14回）
 - ・初回血液検査（6,000円/回×1回）
 - ・子宮頸がん検査（6,170円/回×1回）
 - ・性器クラミジア（2,100円/回×1回）
 - ・成人T細胞白血球抗体検査（2,290円/回×1回）
- 妊婦健診受診延数 890件

＜主な経費＞

妊婦健康診査業務委託料	630 万円
妊婦健康診査費	29 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	659 万円
-----------	--------

在宅当番医制事業

190 万円

【保健衛生費】

担当課： 健康福祉課

休日の診察を三方郡医師会（美浜町と旧三方町の医師）に委託し、医療体制を確保しました。

- 委託医療機関：9医療機関
- 実施日数：76日
- 受診者数：865人

＜主な経費＞

在宅当番医制事業委託料	190 万円
-------------	--------

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	190 万円
-----------	--------

楽膳の里 運動推進事業	496 万円
--------------------	------------------

【保健衛生費】 担当課：健康福祉課

「げんげん歩楽寿の「運動部門」強化を目的として事業を実施しました。
 タニタ健康プログラムを導入実施することで、参加者のデータを活用した効率的効果的な健康づくりを進めるとともに、セミナーや運動指導を行い、運動習慣の確立を目指しました。

＜主な経費＞

健康プログラム実施業務委託料	430 万円
消耗品費	49 万円
データ通信料	10 万円
健康プログラムイベント賞品費	6 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	420 万円
県支出金（ふくい健康づくり推進事業補助金）	6 万円
諸収入（健康プログラム参加費等）	45 万円
一般財源（町税等）	25 万円

感染予防事業	2,596 万円
---------------	--------------------

【保健衛生費】 担当課：子ども子育てサポートセンター

乳幼児や高齢者等の予防接種を実施することにより、該当疾病の感染及び流行を予防しました。
 また、新型コロナウイルス感染症予防対策として、町内公共施設に設置するための消毒液等を購入しました。

- 定期予防接種 3,703人（延人数）
- 任意予防接種
 [幼児・児童インフルエンザ及びおたふくかぜ]
 633人（延人数）
- 予防接種被害者年金 1人
- 風しん第5期定期予防接種関連システム改修
- 新型コロナウイルス感染症予防対策消耗品

＜主な経費＞

予防接種業務委託料	1,918 万円
予防接種被害者年金	492 万円
予防接種費	98 万円
消耗品費	35 万円
郵便料	28 万円
健康管理システム改修業務委託料	23 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	1,300 万円
県支出金（予防接種事故対策費負担金）	369 万円
国庫支出金（疾病予防対策事業費等補助金）	58 万円
一般財源（町税等）	869 万円

公立小浜病院組合負担金	1億3,834 万円
--------------------	----------------------

【保健衛生費】 担当課：健康福祉課

レイクヒルズ美方病院の運営費の一部を負担することにより、美浜町と若狭町（旧三方町）の地域住民の医療体制を確保しました。
 また、若狭高等看護学院の運営費の一部を負担することにより、看護師の育成を支援しました。

○実績 レイクヒルズ美方病院患者利用状況（H30比較）

美浜町	外来延	6,452人（△ 208人）
	入院延	9,537人（△1,024人）
若狭町	外来延	7,842人（△ 178人）
	入院延	13,992人（+ 312人）

＜主な経費＞

レイクヒルズ美方病院負担金	1億2,428 万円
公立小浜病院組合負担金	1,406 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	1億3,834 万円
-----------	------------

健康診査事業	2,016 万円
---------------	--------------------

【保健衛生費】 担当課：健康福祉課

がんや生活習慣病等の早期発見・治療、重症化予防を図るため、健診（検診）を実施しました。

○フレッシュ健診（40歳未満） 112人

○がん検診

・胃がん（バリウム）	706人、内視鏡	152人
・肺がん	1,298人	
・大腸がん	1,483人	
・子宮がん	554人	
・乳がん	509人	
・前立腺がん	70人	
・P E T検診	16人	
・脳ドック	13人	

＜主な経費＞

癌検診委託料	1,636 万円
一般健診業務委託料	215 万円
P E T - C T 検査等補助	62 万円
郵便料	59 万円
歯科医師謝礼	11 万円
印刷製本費	10 万円
健康診査推進強化基金積立金	10 万円

＜主な財源＞

繰入金（健康診査推進強化基金）	1,500 万円
諸収入（各種検診一部負担金）	145 万円
県支出金（健康増進事業補助金）	11 万円
財産収入（健康診査推進強化基金利子）	10 万円
一般財源（町税等）	350 万円

美浜・三方環境衛生組合 負担金	2億4,808 万円
----------------------------	----------------------

【清掃費】 担当課：住民環境課

美浜町及び若狭町（三方地域）から排出される一般廃棄物とし尿等の処理を効率的に行うために、美浜・三方環境衛生組合を組織し、その維持・運営にかかる費用を両町で負担しました。

○令和元年度負担割合廃棄物処理施設費負担割合
美浜町：54.1%、若狭町：45.9%

＜主な経費＞
美浜・三方環境衛生組合負担金 2億4,808 万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 2億4,808 万円

廃棄物処理広域化事業	803 万円
-------------------	------------------

【清掃費】 担当課：住民環境課

敦賀市と美浜町がごみ処理施設の建設・維持管理に係る経費等の低減、住民サービス向上を図ることを目的に、既存及び新設する施設を共同利用に向け進めている広域化事業に係る費用について、両市町が負担割合に基づき負担しました。

○主な経費：
①新清掃センター（仮称）
不動産鑑定、物件補償、測量、生活環境影響調査、基本計画業務
②新最終処分場
生活環境影響調査

○負担割合：
【計画支援事業費】 敦賀市80%、美浜町20%
【地域振興費・用地取得費・建設工事費】
【均等割3割
ごみ排出量割7割
（令和元年度 敦賀市76.50%、美浜町23.50%）】

＜主な経費＞
廃棄物処理広域化事業負担金 803 万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 803 万円

海岸漂着物撤去処分事業	665 万円
--------------------	------------------

【清掃費】 担当課：住民環境課

海岸線に漂着したごみの回収、運搬及び処分を行いました。

○海岸漂着物回収量
平成29年度：398㎡
平成30年度：261㎡
令和元年度：205㎡、木造船3隻

＜主な経費＞
海岸漂着物撤去処分業務委託料 665 万円

＜主な財源＞
県支出金（海岸漂着物地域対策推進事業委託金） 580 万円
県支出金（海岸漂着物地域対策推進事業補助金） 72 万円
一般財源（町税等） 13 万円

4 労働費

1 選定事業数 1 事業

2 事業費合計 784 万円

3 決算状況（比較増減額）

本年度	3,844 万円
前年度	3,844 万円
比較	0 万円

シルバー人材センター
運営費補助金

784 万円

【労働費】

担当課：産業振興課

町内の高齢者の就業機会の確保や就業需要の拡大を図ることを目的として事業を実施している美浜町シルバー人材センターに対し、補助を行いました。

○主な支援内容

- ・事務局の運営費
- ・会員の就業機会の確保
- ・会員のスキルアップや安全確保のための技能講習会

＜主な経費＞

シルバー人材センター運営費補助金

784 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等）

784 万円

5 農林水産業費

1 選定事業数 41 事業

2 事業費合計 5億2,796 万円

3 決算状況（比較増減額）

本年度	6億2,952 万円
前年度	8億3,751 万円
比較	△ 2億799 万円

美浜・三方環境衛生組合 堆肥化施設費負担金	5,276 万円
--------------------------	----------

【農業費】 担当課：産業振興課

堆肥化施設にかかる費用の一部を負担することにより、適正な処理を実施しました。

（負担割合）
美浜町 : 51.9%
若狭町（旧三方町） : 48.1%

＜主な経費＞
美浜・三方環境衛生組合分担金（堆肥化施設分） 5,276 万円

＜主な財源＞
諸収入（堆肥取扱負担金） 110 万円
一般財源（町税等） 5,166 万円

機構集積支援事業	158 万円
----------	--------

【農業費】 担当課：産業振興課

農地中間管理機構による担い手農家への農地集積・集約化を推進し、農業の生産性を高めるとともに競争力を強化する支援を行いました。

- ・農地法に基づく事務の適正実施のための支援（農地利用状況調査）
- ・農地の有効利用を図るための支援（農業委員等の資質向上のための活動）

＜主な経費＞
臨時雇賃金 148 万円
費用弁償 10 万円

＜主な財源＞
県支出金（農業委員会費補助金） 58 万円
一般財源（町税等） 100 万円

有害鳥獣対策事業	2,446 万円
----------	----------

【農業費】 担当課：産業振興課

有害鳥獣捕獲報奨金等を活用して積極的な駆除を実施することにより、有害鳥獣による被害の減少及び防止に努めました。

また、嶺南地域有害鳥獣焼却処理施設の使用に係る経費を負担しました。

有害鳥獣捕獲総数：1,514頭
（内訳）
シカ551頭、イノシシ441頭、サル183頭、カラス303羽、ハクビシン26頭、アライグマ4頭、その他6頭

＜主な経費＞
有害鳥獣捕獲報奨金 1,759 万円
嶺南地域有害鳥獣焼却処理施設使用負担金 586 万円
有害鳥獣駆除業務委託料 20 万円
公用車車検手数料 15 万円
有害鳥獣被害緊急対策事業補助金 15 万円
二ホンサル巡回捕獲出役手当 11 万円

＜主な財源＞
県支出金（鳥獣害のない里づくり推進事業補助金） 817 万円
県支出金（豚コレラ緊急対策事業補助金） 330 万円
一般財源（町税等） 1,299 万円

中山間直接支払事業	1,799 万円
------------------	--------------------

【農業費】 担当課：産業振興課

中山間地域等の農業生産条件が不利な地域（急傾斜）と平地とのコスト差を支援することにより、中山間地域等における担い手育成等農業生産の維持及び耕作放棄地の発生防止等農地保全を図りました。

対象組織：集落協定6、個別協定1
協定面積：91.4ha
補助率：国1/2、県1/4、町1/4

＜主な経費＞
中山間直接支払制度交付金 1,787 万円
消耗品費 10 万円

＜主な財源＞
県支出金（中山間直接支払事業交付金） 1,341 万円
県支出金（中山間地域等直接支払推進交付金） 11 万円
一般財源（町税等） 447 万円

みまナビフェス事業	500 万円
------------------	------------------

【農業費】 担当課：産業振興課

町の農林水産団体や商工観光団体が一堂に会し、住民及び町外来場者との交流を深め、協働による地域の活性化を図りました。

開催日：11月9日（土）、10日（日）
主な内容：農林水産物・特産品の販売、物産展、農林水産物品評会、餅つき等
来場者数：3,840人

＜主な経費＞
みまナビフェス開催事業費補助金 500 万円

＜主な財源＞
諸収入（嶺南地域活性化推進事業補助金） 250 万円
一般財源（町税等） 250 万円

多面的機能支払交付金事業	5,720 万円
---------------------	--------------------

【農業費】 担当課：産業振興課

地域共同による農用地、水路、農道等の保管理活動や質的向上を図る活動等に対する支援及び老朽化の進む施設の長寿命化のための補修・更新等の活動に対する支援を行いました。

- 活動組織：美浜町広域協定運営委員会
- 対象面積：665.7ha
- 補助率：国1/2、県1/4、町1/4

＜主な経費＞
農地維持支払・資源向上支払（共同）交付金 5,657 万円
多面的機能支払交付金事業委託料 46 万円
多面的機能支払交付金返還金 11 万円

＜主な財源＞
県支出金（多面的機能支払交付金） 4,295 万円
諸収入（多面的機能支払交付金返還金） 15 万円
一般財源（町税等） 1,410 万円

水田農業構造改革対策事業	158 万円
---------------------	------------------

【農業費】 担当課：産業振興課

水田農業構造改革を実施するため、経営所得安定対策の推進を図りました。

事業実施主体：美浜町農業再生協議会
主な事業内容：①水田活用の直接支払交付金事業
②畑作物の直接支払交付金事業

＜主な経費＞
水田農業構造改革対策事業補助金 158 万円

＜主な財源＞
県支出金（水田農業構造改革対策推進事業補助金） 158 万円

環境保全型農業支援事業	314 万円
--------------------	------------------

【農業費】

担当課：産業振興課

環境問題に対する国民の関心が高まる中、農業分野においても地球温暖化防止や生物多様性保全に積極的に貢献していくため、より環境保全に効果の高い営農活動の普及推進を図っていく必要があることから、環境保全型農業に取り組み農業者に対する支援を行いました。

事業実施主体：美浜町環境保全型農業推進協議会
(構成員：法人 4名、個人 6名)
主な事業内容：畦畔除草・秋耕、冬期湛水
補助率：国1/2、県1/4、町1/4

<主な経費>

環境保全型農業支援事業費補助金 310 万円
消耗品費 4 万円

<主な財源>

県支出金（環境保全型農業支援事業補助金） 237 万円
一般財源（町税等） 77 万円

農業基本計画推進事業	412 万円
-------------------	------------------

【農業費】

担当課：産業振興課

策定委員会を6回開催し、令和2年3月に第2次美浜町農業基本計画を策定しました。
また、第1次美浜町農業基本計画の最終年として計画を積極的に進推するため、美浜町農業サポートセンターを運営し、農業者等への支援を行いました。

- 美浜町農業サポートセンターの主な活動内容
- ・農業者等の相談窓口
 - ・農産物の栽培にかかる指導や助言
 - ・地産地消の推進
 - ・野菜栽培教室の開催
 - ・サポートセンターだよりの発行
 - ・市民農園の管理運営

<主な経費>

嘱託職員報酬 153 万円
臨時雇賃金 80 万円
印刷製本費 38 万円
農業基本計画改定業務委託料 30 万円
自動車借上料 28 万円
普通旅費 22 万円
推進委員報酬 21 万円

<主な財源>

一般財源（町税等） 412 万円

大規模園芸ハウス整備事業	300 万円
---------------------	------------------

【農業費】

担当課：産業振興課

園芸連棟ハウスにおける経営開始後の雇用費の支援を行うことにより、初期段階での生産体制の強化及び経営安定化を図りました。

<主な経費>

園芸導入事業補助金 300 万円

<主な財源>

県支出金（自然光利用型連棟ハウス整備事業補助金） 100 万円
一般財源（町税等） 200 万円

いきいき農業サポートプラン推進事業	185 万円
--------------------------	------------------

【農業費】

担当課：産業振興課

第1次美浜町農業基本計画のアクションプランである「いきいき農業サポートプラン」に基づき、水稲耕作支援、果樹生産支援及び市民農園の管理運営などを実施することにより、農業振興を図りました。

- 主な事業内容
- ・農業機械整備事業補助
 - ・果樹生産支援事業補助
 - ・獣害対策支援事業補助
 - ・耕作放棄地解消支援事業補助
 - ・市民農園管理運営

<主な経費>

水稲耕作支援事業補助金 89 万円
消耗品費 74 万円
園芸振興事業補助金 17 万円

<主な財源>

使用料及び手数料（市民農園使用料） 7 万円
一般財源（町税等） 178 万円

新規就農支援事業	249 万円
-----------------	------------------

【農業費】 担当課：産業振興課

経営の不安定な就農初期段階の新規就農者に対し、所得補償の支援を行いました。

○農業次世代人材投資資金事業（就農者支援）
補助対象者：2名

＜主な経費＞
青年就農給付金事業補助金 249 万円

＜主な財源＞
県支出金（青年就農給付金事業補助金） 166 万円
一般財源（町税等） 83 万円

緑のふるさと協力隊受入事業	260 万円
----------------------	------------------

【農業費】 担当課：産業振興課

農山村での活動や暮らしに関心を持つ若者を「緑のふるさと協力隊」として1年間受入れ、農作業やイベント等の活動を通して町民と関わりを持ち地域活性化を図りました。

・緑のふるさと協力隊：1名
・町内居住地：雲谷
・活動期間：平成31年4月10日～令和2年3月15日

＜主な経費＞
協力隊員受入用各種負担金 144 万円
協力隊員受入用宿舍外借上料 64 万円
若葉のふるさと協力隊受入補助金 13 万円
光熱水費 12 万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 260 万円

中山間営農継続支援事業	163 万円
--------------------	------------------

【農業費】 担当課：産業振興課

傾斜が急で生産条件が不利な中山間地域において、防除などの危険作業を行う農業散布用ドローンの導入を支援することで、農地を保全し営農の継続を図りました。

○事業実施内容：防除ドローン

＜主な経費＞
中山間営農継続支援事業補助金 163 万円

＜主な財源＞
県支出金（中山間営農継続支援事業補助金） 109 万円
一般財源（町税等） 54 万円

ゆうあいひろば管理事業	991 万円
--------------------	------------------

【農業費】 担当課：教育委員会事務局

ゆうあいひろば（美浜町松原）が、安全かつ快適に利用できるよう、設備の保守点検や修繕等の管理運営を行いました。

○令和元年度利用者数 4,478人
（ゲートボール、テニス、少年野球 外）

＜主な経費＞
土地借上料 295 万円
施設管理委託料 286 万円
光熱水費 247 万円
公園整備工事費 105 万円
電気設備保守点検業務委託料 20 万円
修繕料 7 万円
電話料 7 万円

＜主な財源＞
使用料（ゆうあいひろば使用料） 23 万円
使用料（施設備品使用料） 2 万円
一般財源（町税等） 966 万円

若狹牛・高能力乳牛導入支援事業	171 万円
------------------------	------------------

【農業費】 担当課：産業振興課

県産畜産物の生産・販売を拡大し、収益性の高い経営を実現するため、高能力乳牛の導入や施設の再整備等を支援しました。

○事業実施内容

- ・高能力乳牛3頭の導入
- ・バーンナーチェソの交換

＜主な経費＞
若狹牛・高能力乳牛導入支援事業補助金 171 万円

＜主な財源＞
県支出金（若狹牛・高能力乳牛導入支援事業補助金） 94 万円
一般財源（町税等） 77 万円

畜産経営基盤強化支援事業	344 万円
---------------------	------------------

【農業費】 担当課：産業振興課

畜産農家の作業効率化を図るため、作業機械の購入を支援しました。

○事業実施内容：ダゾラトラクタ1台

＜主な経費＞
畜産経営基盤強化支援事業補助金 344 万円

＜主な財源＞
県支出金（畜産経営基盤強化支援事業補助金） 172 万円
一般財源（町税等） 172 万円

地域水利施設活用事業（県営造成施設）	193 万円
---------------------------	------------------

【農業費】 担当課：産業振興課

県営造成の土地改良区施設の維持管理に係る経費の一部支援を行い、施設の適正な維持管理を図りました。

事業実施主体：①美浜中部土地改良区
②美浜新庄土地改良区
③美浜山上土地改良区

主な経費対象：施設管理費、整備補修費、電力料

補助率：対象事業費の37.5%以内
（令和元年度は約27%）
県1/2、町1/2

＜主な経費＞
地域水利施設活用事業補助金 193 万円

＜主な財源＞
県支出金（地域水利施設活用事業補助金） 96 万円
一般財源（町税等） 97 万円

県単小規模土地改良事業	970 万円
--------------------	------------------

【農地費】 担当課：土木建築課

取水機能の低下や老朽化している農業用排水路において、改修等を行い機能回復を図ることができました。

○久天子地区農業用排水路改修工事
堆積土砂除去工 400.0㎡

○太田地区農業用排水路改修工事
排水路整備工 L=60.2m

○大藪地区農業用排水路改修工事
排水路改修工 L=18.5m

※補助率：（県）50%

＜主な経費＞
県単小規模土地改良事業工事費 970 万円

＜主な財源＞
県支出金（県単小規模土地改良事業補助金） 485 万円
一般財源（町税等） 485 万円

町単小規模土地改良事業	1,040 万円
--------------------	--------------------

【農地費】 担当課：土木建築課

農道や農業用排水路等が適正な機能を有するよう、土砂撤去等の必要な対策を実施しました。

○和田地区水門設置工事
水門設置 1.0基
外7件

○梅街道等農道清掃（除草）作業手数料

＜主な経費＞
町単小規模土地改良工事費 932 万円
農道清掃手数料 108 万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 1,040 万円

中山間地域総合整備事業 （一般型）	7,958 万円
------------------------------	--------------------

【農地費】 担当課：土木建築課

町内における中山間地域総合整備事業の排水路工事費の一部を負担しました。

・中山間地域総合整備事業（一般型）
事業期間：平成28年度～令和3年度
工事費：530,553千円
事業内容：用水路工事（金山ほか） L=10,022.8m
水管理制御施設（麻生ほか） 1.0式

※補助率：（国）55%
（県）30%
（町）15%（美浜町、若狭町、土地改良）

＜主な経費＞
県営中山間地域総合整備事業負担金 7,958 万円

＜主な財源＞
地方債 4,900 万円
負担金（地元負担金） 1,985 万円
一般財源（町税等） 1,073 万円

農業水路等長寿命化・防災 減災事業	1,600 万円
------------------------------	--------------------

【農地費】 担当課：土木建築課

福井県が計画施工する農業水路等長寿命化・防災減災事業に係る事業費の一部を負担しました。

・農業水路等長寿命化・防災減災事業
事業実施期間：平成25年度～平成33年度
事業費：80,000千円
事業内容：水管理システム 1.0式

※補助率：（国）55%
（県）25%
（町）20%

＜主な経費＞
基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金 1,600 万円

＜主な財源＞
地方債 470 万円
一般財源（町税等） 1,130 万円

町営土地改良事業	4,097 万円
-----------------	--------------------

【農地費】 担当課：土木建築課

乙見地区において、原子力災害制圧道路等整備事業にて発生する残土を利用し、土地改良事業（区画整理）を実施しました。

・事業実施予定期間：平成29年度～令和2年度
全体区画整理 5.2ha
H29年度 1.64ha
H30年度 1.92ha
R1年度 1.34ha
R2年度 0.48ha

＜主な経費＞
町営乙見地区土地改良事業工事費 4,097 万円

＜主な財源＞
県支出金（原子力災害制圧道路関連事業負担金） 4,097 万円

中山間地域広域営農組織参入 基盤整備事業	500 万円
---------------------------------	------------------

【農地費】 担当課：土木建築課

乙見地区において高低差のある法面の管理等、耕作者の負担となる箇所にて防草緑化工を実施し、農作業の負担軽減、改善を図りました。	
・事業実施予定期間：平成29年度～令和2年度	
H29施工	2,900㎡
H30施工	2,700㎡
R1施工	2,900㎡
※補助率：(県)50%	

＜主な経費＞
中山間地域広域営農組織参入基盤整備
事業工事費 500万円

＜主な財源＞
県支出金(中山間地域広域営農組織
参入基盤整備事業補助金) 250万円
一般財源(町税等) 250万円

丹生地区農業用施設改修事業	305 万円
----------------------	------------------

【農地費】 担当課：土木建築課

老朽化した農業用施設(丹生地区)の改修工事に係る実施設計を行いました。	
・事業予定期間：R1～R2	
R1 実施設計業務	
R2 排水路改修工事	

＜主な経費＞
丹生地区農業用施設改修設計業務委託料 297万円
丹生地区農業用施設改修事業基金積立金 8万円

＜主な財源＞
繰入金(丹生地区農業用施設及び
菅浜地区農業用施設改修事業基金) 297万円
財産収入(丹生地区農業用施設及び
菅浜地区農業用施設改修事業基金利子) 8万円

菅浜地区農業用施設改修事業	777 万円
----------------------	------------------

【農地費】 担当課：土木建築課

老朽化した農業用施設(菅浜地区)の改修工事に係る実施設計を行いました。	
・事業予定期間：R1～R3	
R1 実施設計業務	
R2、3 管路改修工事	

＜主な経費＞
菅浜地区農業用施設改修設計業務委託料 770万円
菅浜地区農業用施設改修事業基金積立金 7万円

＜主な財源＞
繰入金(丹生地区農業用施設及び
菅浜地区農業用施設改修事業基金) 770万円
財産収入(丹生地区農業用施設及び
菅浜地区農業用施設改修事業基金利子) 7万円

松くい虫被害特別対策事業	439 万円
---------------------	------------------

【林業費】 担当課：産業振興課

松くい虫による被害から樹木を守るため、薬剤を散布し、松枯れの防止を図りました。	
・危険回避 久天子3本、丹生・竹波・菅浜11本、日向4本、笹田1本	
・地上散布 丹生地係 他 対象面積5ha	

＜主な経費＞
松くい虫被害特別対策事業委託料 439万円

＜主な財源＞
県支出金(松くい虫被害特別対策
事業補助金) 107万円
諸収入(松くい虫防除樹幹注入事業
負担金) 60万円
一般財源(町税等) 272万円

松くい虫被害総合対策事業	1,038 万円
---------------------	--------------------

【林業費】 担当課：産業振興課

松くい虫被害対策として、ヘリによる薬剤散布を行いました。
また、松くい虫による被害状況を把握するための調査（年6回）を行いました。

- ・空中散布：町内一円 180ha
- ・被害調査：菅浜、北田、木野、宮代、興道寺、気山地係
対象面積1,516ha

＜主な経費＞
松くい虫被害総合対策事業委託料 1,033 万円

＜主な財源＞
県支出金（松くい虫被害総合対策事業補助金） 763 万円
一般財源（町税等） 275 万円

町行造林保育事業	1,121 万円
-----------------	--------------------

【林業費】 担当課：産業振興課

町行造林地において作業道の開設・間伐・鳥獣害対策（ネット巻き）を実施し、健全な森林の造成と良質な立木の育成を図りました。

- ・事業箇所：新庄地係

＜主な経費＞
町行造林保育事業費 1,121 万円

＜主な財源＞
県支出金（森林環境保全直接支援事業補助金） 780 万円
県支出金（山ざわ集落間伐促進事業補助金） 103 万円
一般財源（町税等） 238 万円

間伐材利用搬出促進事業	300 万円
--------------------	------------------

【林業費】 担当課：産業振興課

木材価格の低迷により、小径木は搬出効率が悪く、採算が合わないため、間伐材の搬出・運搬に係る経費を助成することにより、より一層の間伐材の搬出・利用を促進するとともに、森林所有者の施業意欲を喚起し、森林の持つ多様な機能の持続的発揮に資する取り組みを支援しました。

- ・事業箇所：新庄地係 1,000m³

＜主な経費＞
間伐材利用搬出促進事業補助金 300 万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 300 万円

森林経営管理事業	370 万円
-----------------	------------------

【林業費】 担当課：産業振興課

間伐や林業の人材育成、担い手確保、木材利用の促進等を図るため、森林管理検討委員会を設置し美浜町森林管理基本計画を策定するとともに、今後の活動の財源として基金を造成しました。

＜主な経費＞
森林環境課と税基金積立金 338 万円
委員報酬 22 万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 370 万円

県単林道事業	500 万円
---------------	------------------

【林業費】 担当課：土木建築課

林道を安全に走行できるように橋梁の防護柵改修工事を実施し、林道の機能回復を図りました。

- ・林道橋宮橋外防護柵改修工事 L=92.0m

※補助率：（県）50%

＜主な経費＞
林道改良工事費 500万円

＜主な財源＞
県支出金（県単林道改良事業補助金） 250万円
一般財源（町税等） 250万円

林道維持事業	297 万円
---------------	------------------

【林業費】 担当課：土木建築課

林道が適正な機能を有し安全に走行できるように、必要な対策を実施しました。

- 林道栗柄～河内谷線道路維持工事
土砂除去工 V=124㎡ 他2件

＜主な経費＞
林道維持工事費 297万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 297万円

林道橋梁点検事業	601 万円
-----------------	------------------

【林業費】 担当課：土木建築課

平成26年度に5年に一度の近接目視による橋梁点検が義務化されたことから、林道に架かる橋梁の点検診断を行いました。

○実施期間H30、R1

- ・H30 橋梁点検 N=22橋
- ・R1 橋梁点検 N=18橋

※補助率：（国）50%

＜主な経費＞
橋梁点検業務委託料 601万円

＜主な財源＞
国庫支出金（農山漁村地域整備補助金） 300万円
一般財源（町税等） 301万円

浅海増殖事業	120 万円
---------------	------------------

【水産業費】 担当課：産業振興課

近年、漁獲量等が減少している中で、種苗を放流し資源の維持増殖を図り、あわせてこれまでの放流事業の効果を維持・向上させるため、中間育成放流や資源保護対策を検討し種苗放流事業の自立化を図りました。

- ・アワビ稚貝放流 2,000個
- ・サザエ稚貝放流 3,680kg
- ・ナマコ種苗放流 7,000個
- ・ヒラメ育成及び放流 47,000尾

＜主な経費＞
浅海増殖事業補助金 120万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 120万円

内水面漁業振興事業	685 万円
------------------	------------------

【水産業費】 担当課： 産業振興課

各内水面漁業協同組合が実施している種苗放流及び河川管理事業に係る経費の一部を支援することにより、内水面資源の確保・増大への取り組みを推進しました。

- ・稚アユ、ウナギ稚魚、クロダイ稚魚等の放流
- ・柴付設置 久々子湖1.0箇所
- ・天然遡上アユ調査
- ・シジミ稚貝放流
(久々子湖浅場造成工事とあわせてシジミの稚貝を放流)

＜主な経費＞
内水面漁業振興事業補助金 685 万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 685 万円

魚礁機能回復事業	100 万円
-----------------	------------------

【水産業費】 担当課： 産業振興課

ウニ等の漁業資源が近年減少しているため、ウニ礁を製作設置し、ウニ等の生育環境を整備し漁業資源の増大を図りました。

- ・ウニ礁製作及び投入 1,200基
- ・投入海域 日向、丹生各海域

＜主な経費＞
魚礁機能回復事業補助金 100 万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 100 万円

久々子湖再生強化事業	7,700 万円
-------------------	--------------------

【水産業費】 担当課： 産業振興課

久々子湖のシジミの特産化に向け、南西郷漁業協同組合が実施する浅場造成事業を支援しました。

【事業内容】 浅場造成 A=10,000㎡

＜主な経費＞
久々子湖浅場造成事業補助金 7,700 万円

＜主な財源＞
県支出金（水産業強化支援事業補助金） 5,390 万円
一般財源（町税等） 2,310 万円

水産振興施設整備事業	1,885 万円
-------------------	--------------------

【水産業費】 担当課： 産業振興課

晋浜地区及び日向地区の船揚げ設備は、老朽化による腐食・変形等が激しく、安全な船揚げ作業に支障が生じているため、施設改修を実施し地域の水産振興の推進を図りました。

＜主な経費＞
水産振興施設整備費補助金 1,878 万円
美浜町水産振興施設整備事業基金積立金 7 万円

＜主な財源＞
財産収入（水産振興施設整備事業基金利子） 7 万円
一般財源（町税等） 1,878 万円

県単漁港修築事業	250 万円
-----------------	------------------

【水産業費】 担当課：産業振興課

丹生漁港の係船環が老朽化等により腐食し、漁船の接岸及び荷揚げ作業に支障が生じているため、係船環の補修を行いました。

＜主な経費＞

県単漁港修築工事費 250 万円

＜主な財源＞

県支出金（県単漁港修築事業補助金） 125 万円
 分担金及び負担金（県単漁港修築事業分担金） 25 万円
 一般財源（町税等） 100 万円

町単漁港整備事業	504 万円
-----------------	------------------

【水産業費】 担当課：産業振興課

町管理漁港施設の適正な維持管理、整備を行いました。

- ・丹生漁港浚渫工事
- ・菅浜漁港浚渫工事
- ・和田漁港浚渫工事
- ・菅浜漁港船揚場斜路補修工事
- ・菅浜漁港舗装補修工事
- ・菅浜漁港係船環補修工事

＜主な経費＞

町単漁港整備工事費 423 万円
 漁港工事積算システム更新業務委託料 81 万円

＜主な財源＞

分担金及び負担金（町単漁港整備事業分担金） 42 万円
 一般財源（町税等） 462 万円

6 商工費

1 選定事業数 13 事業

2 事業費合計 5億7,427 万円

3 決算状況（比較増減額）

本年度	6億8,018 万円
前年度	4億6,663 万円
比較	2億1,355 万円

商工団体育成事業補助金

630

万円

【商工費】

担当課：産業振興課

わかさ東商工会の実施する事業に対し、補助を行いました。

- 経営改善普及事業
金融、税務、労務、情報等の基礎的課題支援、経営計画の策定支援、経営計画作成セミナー等
- 美浜町中小企業支援
金融機関と連携した融資情報の共有・提供、ビジネスマッチング支援、M I HAMA商工会ザミットへの参加等
- 美浜ブランド支援
町内事業者が取り扱う特産品・土産物の販売促進・宣伝の支援等

＜主な経費＞

商工会育成事業補助金

630 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等）

630 万円

企業誘致促進事業

1億851

万円

【商工費】

担当課：産業振興課

新たな雇用創出、人口増加、若者定住化等、町の活性化に向け、優良企業の誘致活動に取り組みました。

◆事業内容

- ・企業訪問 31件
- ・企業立地助成金の交付（アグリト株）
- ・雇用促進奨励金の交付（アグリト株）

＜主な経費＞

企業立地助成金	1億 円
雇用促進奨励金	500 万円
維持管理業務委託料	156 万円
企業誘致助成事業基金積立金	65 万円
普通旅費	40 万円
消耗品費	20 万円
企業信用調査手数料	13 万円

＜主な財源＞

繰入金（企業誘致助成事業基金繰入金）	1億89 万円
財産収入（企業誘致助成事業基金金利）	65 万円
一般財源（町税等）	697 万円

企業誘致セミナー開催事業

160

万円

【商工費】

担当課：産業振興課

関西地域の企業を対象に「美浜町企業誘致セミナーin京都」を開催しました。

セミナーには、52社（製造業、物流業、建設業）の参加があり、町との情報交換や企業間交流等を行い、進出企業の掘り起こしと誘致強化を図りました。

＜主な経費＞

食糧費	68 万円
消耗品費	47 万円
会場借上料	15 万円
普通旅費	14 万円
印刷製本費	8 万円
費用弁償	4 万円
司会者謝礼	3 万円

＜主な財源＞

繰入金（ふるさと応援基金繰入金）	159 万円
一般財源（町税等）	1 万円

源泉給湯施設管理事業	316 万円
------------	-----------

【商工費】

担当課： 観光戦略課

源泉給湯施設（大敷）の維持管理を適正に行い、町内の宿泊施設等において美浜温泉として活用しました。

（管理内容）

- ・受湯槽清掃作業
- ・湯湯設備運転点検
- ・源泉泉質分析

＜主な経費＞

修繕料	211 万円
源泉給湯施設管理業務委託料	67 万円
光熱水費	33 万円
電話料	3 万円
消耗品費	2 万円

＜主な財源＞

使用料（源泉給湯施設温泉使用料）	48 万円
諸収入（温泉給水車使用料）	3 万円
一般財源（町税等）	265 万円

（一社）若狭美浜観光協会 育成事業補助金	1,798 万円
-------------------------	-------------

【観光費】

担当課： 観光戦略課

観光客誘致や各種事業の実施、JR美浜駅の駅業務運営事業等を目的に、実施主体である（一社）若狭美浜観光協会に対し、補助を行いました。

- ・あはとふる体験
- ・インバウンド誘客事業（営業・商談会）
- ・広告宣伝誘客事業（ホームページ、ネット充実及び拡大等、宿泊プランのPR、出向宣伝）
- ・その他主催イベント等
- ・美浜町長杯ゲートボール大会他3回開催（観光協会主催）
R1実績：811名（町外216名）宿泊数108名：16軒
H3O実績：845名（町外448名）宿泊数224名：20軒
H29実績：853名（町外370名）宿泊数185名：19軒

＜主な経費＞

若狭美浜観光協会育成補助金	1,798 万円
---------------	----------

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	1,798 万円
-----------	----------

レークセンター管理事業	1,079 万円
-------------	-------------

【観光費】

担当課： 観光戦略課

美浜町レークセンターの維持管理とともに、施設の解体に向け、各種調査（不動産鑑定、建物調査、アスベスト調査、アスベスト分析調査）を実施しました。

＜主な経費＞

建物調査業務委託料	394 万円
アスベスト分析調査業務委託料	321 万円
土地借上料	251 万円
光熱水費	49 万円
アスベスト調査業務委託料	33 万円
不動産鑑定手数料	20 万円
司法書士相談料	6 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	1,079 万円
-----------	----------

若狭美浜観光物産展事業	173 万円
-------------	-----------

【観光費】

担当課： 観光戦略課

美浜町の特産品や観光魅力等をPRし観光誘客を図るため、出向宣伝を行いました。

また、若観連・福井県主催の観光物産展に参加し、関東・中部・関西方面でのPR・出向宣伝を実施しました。さらに、町と友好関係にある奈良県広陵町と岐阜県川辺町のイベントにも参加しました。

（実績）

- ・岐阜県川辺町（友好物産展・ふれ愛まつり）
- ・奈良県広陵町（かぐや姫まつり）
- ・鯖サミット（青森県八戸市）
- ・町村会主催出向宣伝（東京都）
- ・若観連主催出向宣伝（兵庫県、長野県、岐阜県）

＜主な経費＞

消耗品費	60 万円
普通旅費	56 万円
費用弁償	56 万円
食糧費	1 万円

＜主な財源＞

諸収入（嶺南地域活性化推進事業補助金）	86 万円
一般財源（町税等）	87 万円

若狭美浜観光PR事業	521 万円
-------------------	------------------

【観光費】 担当課： 観光戦略課

美浜町の魅力を全国に発信するため、観光パンフレットや観光ポスターの作成、増刷を行うとともに、観光ホームページの更新や雑誌広告、メディアを活用した広告等インバウンド誘客も視野に入れたPR事業を実施しました。

<主な経費>	
観光ホームページwebカメラ管理業務委託料	148 万円
印刷製本費	141 万円
臨時雇賃金	105 万円
広告料	80 万円
観光ポスター作成業務委託料	27 万円
消耗品費	20 万円
<主な財源>	
諸収入（嶺南地域活性化推進事業補助金）	255 万円
諸収入（ふるさと情報発信事業助成金）	20 万円
一般財源（町税等）	246 万円

観光センター管理事業	223 万円
-------------------	------------------

【観光費】 担当課： 観光戦略課

美浜町の玄関口である観光センター（美浜駅の構内）の適正な維持管理を行い、来訪者を心地よく迎えられるよう努めました。

<主な経費>	
光熱水費	164 万円
機械警備業務委託料	24 万円
AED借上料	9 万円
下水道使用料	7 万円
消耗品費	6 万円
修繕料	5 万円
インターネット接続料	4 万円
<主な財源>	
諸収入（自動販売機電気料金・設置料金・公衆電話受託手数料）	24 万円
使用料（駅前広場土地使用料）	15 万円
一般財源（町税等）	184 万円

三方五湖ゾーン整備事業	2億5,813 万円
--------------------	----------------------

【観光費】 担当課： 観光戦略課

令和5年春の北陸新幹線敦賀開業に向け、再生可能エネルギーを活用した新たな遊覧船を開発するため、以下の事業を実施しました。

- 国立大学法人東京海洋大学との共同研究
 - ・三方五湖の環境条件等に適合した電池推進システムの開発
- 電池推進船開発コンサルティング業務
 - ・東京海洋大学とともに開発した電池推進システムの基本設計及び機器等の調達
- 電池推進実証船建造工事（令和2年度への繰越事業）
 - ・東京海洋大学等とともに開発した電池推進実証船の詳細設計及び船体の建造

<主な経費>	
電池推進船システム開発業務委託料	1億3,611 万円
観光振興基金積立金	9,133 万円
電池推進実証船建造工事費	3,040 万円
普通旅費	23 万円
費用弁償	6 万円

<主な財源>	
国庫支出金（エネルギー構造高度化・転換理解促進事業補助金）	1億3,619 万円
県支出金（電源立地地域対策交付金）	6,350 万円
国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	2,783 万円
県支出金（「新ふるさと創造」推進事業補助金）	1,520 万円
一般財源（町税等）	1,541 万円

敦賀半島西海岸ゾーン活性化事業	300 万円
------------------------	------------------

【観光費】 担当課： 観光戦略課

敦賀半島西海岸ゾーンの地域資源（水晶浜等）を活用したイベント（海の幸の即売、自然体験等）を開催し、本エリアの観光振興並びに地域の活性化を促進しました。

<主な経費>	
イベント負担金	300 万円

<主な財源>	
諸収入（嶺南地域活性化推進事業補助金）	150 万円
一般財源（町税等）	150 万円

民宿等活性化事業	299 万円
----------	-----------

【観光費】

担当課：観光戦略課

開業する新幹線利用客や外国人観光客の受け皿とするため、今後の民宿運営に対する意識調査の実施や、インターネットを活用した予約システムを構築する等、民宿の活性化を推進しました。

＜主な経費＞

民宿等活性化事業補助金 150 万円
 民宿等活性化事業委託料 149 万円

＜主な財源＞

県支出金（民宿等活性化事業補助金） 150 万円
 一般財源（町税等） 149 万円

三方五湖に浮かぶ天空テラス 整備事業	1億5,264 万円
-----------------------	---------------

【観光費】

担当課：観光戦略課

（株）レインボーラインが実施する山頂公園等の整備に対し、補助を行いました。

（整備場所）
 ○中央エリア（山頂カフェ・山頂テラスデッキ・山頂トイレ・五湖テラスデッキ）
 ○東エリア（美浜展望建屋・足湯）
 ○西エリア（若狭展望建屋・茶屋テラス）
 ○山麓エリア（山麓レストラン）

＜主な経費＞

三方五湖に浮かぶ天空テラス整備事業 1億5,264 万円
 補助金

＜主な財源＞

国庫支出金（地方創生拠点整備交付金） 7,453 万円
 県支出金（周遊・滞在型観光推進事業補助金） 4,579 万円
 一般財源（町税等） 3,232 万円

7 土木費

1 選定事業数 17 事業

2 事業費合計 7億6,422 万円

3 決算状況 (比較増減額)

本年度	8億7,299 万円
前年度	7億3,874 万円
比較	1億3,425 万円

集会所耐震診断事業

260

万円

【土木管理費】

担当課：土木建築課

旧建築基準法（S56以前）に基づいて設計、建築された早瀬観光センター（早瀬区）について、その耐震診断費用の一部を補助しました。

○これまでの事業実績：

- 平成26年度 3区（河原市区、金山区、興道寺区）
- 平成27年度 1区（新庄区）
- 平成28年度 1区（久々子区）
- 平成29年度 1区（郷市区）
- 令和元年度 1区（早瀬区）

＜主な経費＞

集会所耐震診断事業補助金

260 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（住宅・建築物安全
ストック形成事業費補助金）
一般財源（町税等）

73 万円

187 万円

多世帯同居・近居住まい支援
事業

420

万円

【土木管理費】

担当課：土木建築課

美浜町への定住を促進するとともに、子育てや介護の面で助け合いながら暮らすことのできるまちづくりを推進するため、町内で近居しようとする方の新築費用に対し補助を行いました。

○補助額：近居（新築）一上限（町内業者）80万円
（町外業者）30万円

○実績：平成28年度 同居4件、近居(町外業者)1件、
近居(町内業者)5件
平成29年度 同居4件、近居(町外業者)2件、
近居(町内業者)4件
平成30年度 同居1件、近居(町外業者)2件、
近居(町内業者)7件
令和元年度 同居0件、近居(町外業者)6件、
近居(町内業者)3件

＜主な経費＞

多世帯同居・近居住まい支援事業補助金

420 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（社会資本整備総合交付金）
県支出金（多世帯同居・近居住まい
推進事業(多世帯近居)補助金）
一般財源（町税等）

122 万円

8 万円

290 万円

空家等対策事業

336

万円

【土木管理費】

担当課：土木建築課

空家等対策として、老朽危険空家の撤去支援や、空家の購入に対する支援を行いました。

○特定空家解体補助 2件 8,33千円

○空家購入補助 1件 1,000千円

＜主な経費＞

移住交流体験施設運営補助金
空家購入・リフォーム補助金
空家解体補助金
修繕料他

118 万円

100 万円

83 万円

35 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（社会資本整備総合交付金）
県支出金（老朽危険家屋等解体撤去
事業補助金）
県支出金（Uターン者空家住まい
支援事業補助金）
一般財源（町税等）

26 万円

23 万円

14 万円

273 万円

道路維持事業	1億2,622 万円
---------------	----------------------

【道路橋梁費】 担当課：土木建築課

安全で円滑な交通基盤を確保し、住民の利便性、快適性を向上させるために、町道の維持補修工事等を実施しました。

○太田10号線外道路維持工事 擁壁工 L=48.0m
他56件

＜主な経費＞
町道維持補修工事費 1億2,336 万円
通信設備移設手数料 162 万円
道路清掃手数料 124 万円

＜主な財源＞
国庫支出金（電源立地地域対策交付金） 3,440 万円
分担金（地元分担金） 173 万円
一般財源（町税等） 9,009 万円

町道日向線道路改良事業	1億3,426 万円
--------------------	----------------------

【道路橋梁費】 担当課：土木建築課

町道日向線は幅員が狭く、車両の通行が非常に困難なことから、車両が円滑に通行できるように道路改良工事を実施しました。

○町道日向線道路改良工事外
○用地買収：A=252.2㎡
○建物補償：倉庫1棟
○漁港施設機能補償：1件

＜主な経費＞
道路改良工事費 8,278 万円
町道日向線道路改良事業基金積立金 2,359 万円
移転補償費 1,504 万円
測量設計業務委託料 908 万円
道路用地購入費 377 万円

＜主な財源＞
繰入金（町道日向線道路改良事業基金） 4,284 万円
財産収入（町道日向線道路改良事業基金利子） 10 万円
一般財源（町税等） 9,132 万円

橋梁長寿命化修繕計画策定事業	1,600 万円
-----------------------	--------------------

【道路橋梁費】 担当課：土木建築課

町内に所在する町道橋（N=123橋）については、平成30年度までに全て近接目視点検を終えましたが、その修繕の優先順位を決め、計画的に修繕工事を行うために、橋梁長寿命化修繕計画を策定しました。

＜主な経費＞
橋梁長寿命化修繕計画作成業務委託料 1,600 万円

＜主な財源＞
国庫支出金（社会資本整備総合交付金） 880 万円
一般財源（町税等） 720 万円

町道郷市線道路改良事業	1,373 万円
--------------------	--------------------

【道路橋梁費】 担当課：土木建築課

町道郷市線は、路肩もほとんどなく歩行者と車両との接触の危険性があったため、歩道整備を行いました。

○町道郷市線道路改良工事 歩道整備工 L=93.4m
○用地購入 156.3㎡
○建物調査 1件

＜主な経費＞
道路改良工事費 1,022 万円
道路用地購入費 234 万円
建物物件調査業務委託料 117 万円

＜主な財源＞
国庫支出金（社会資本整備総合交付金） 687 万円
地方債 570 万円
一般財源（町税等） 116 万円

町道久々子・金山線道路改良事業	532 万円
------------------------	------------------

【道路橋梁費】 担当課：土木建築課

<p>町道久々子・金山線について、県道日向・郷市線に接続する区間の歩道整備工事に係る実施設計を行いました。</p> <p>○町道久々子・金山線歩道設置事業 (実施予定期間：R1,R2)</p> <p>歩道設置工 N=1.0橋 R1 実施設計業務 R2 歩道設置工事</p>
--

<主な経費>	
測量調査設計業務委託料	525 万円
町道久々子・金山線道路改良事業基金積立金	7 万円

<主な財源>	
繰入金（町道久々子・金山線及び町道佐柿・郷市線道路改良事業基金）	521 万円
財産収入（町道久々子・金山線及び佐柿・郷市線道路改良事業基金利子）	7 万円
一般財源（町税等）	4 万円

町道太田・上野線道路改良事業	7,402 万円
-----------------------	--------------------

【道路橋梁費】 担当課：土木建築課

<p>町道太田・上野線は、道路幅員が狭く、車両の通行が非常に困難であったため、車両が円滑に通行できるよう改良工事を実施しました。</p> <p>○道路改良 L=330m ○函渠工改良 N=1.0箇所 ○道路用地購入 A=528㎡</p>
--

<主な経費>	
道路改良工事費	6,186 万円
道路用地購入費	657 万円
測量設計業務委託料	286 万円
道路用地購入費	130 万円
移転補償費	133 万円
町道太田・上野線道路改良事業基金積立金	10 万円

<主な財源>	
繰入金（町道太田・上野線道路改良事業基金）	4,733 万円
財産収入（町道太田・上野線道路改良事業基金利子）	11 万円
一般財源（町税等）	2,658 万円

町道佐柿・郷市線道路改良事業	2億1,194 万円
-----------------------	----------------------

【道路橋梁費】 担当課：土木建築課

<p>老朽化した町道佐柿・郷市線の耳川橋の改築工事を実施しました。また、歴史的まちなみの趣ある景観を形成するため、景観工事も実施しました。</p> <p>○町道佐柿・郷市線耳川橋改築工事 他4件</p> <p>※補助率：（国）55%</p>
--

<主な経費>	
道路改良工事費	2億737 万円
電気設備移設手数料	451 万円
町道佐柿・郷市線道路改良事業基金積立金	6 万円

<主な財源>	
国庫支出金（大規模修繕・更新補助事業補助金）	9,790 万円
地方債	7,200 万円
繰入金（町道久々子・金山線及び町道佐柿・郷市線道路改良事業基金）	2,917 万円
財産収入（町道久々子・金山線及び佐柿・郷市線道路改良事業基金利子）	6 万円
一般財源（町税等）	1,281 万円

町道駅前線道路改良事業	4,445 万円
--------------------	--------------------

【道路橋梁費】 担当課：土木建築課

<p>町道駅前線は道路幅員が狭く、対向車とのすれ違いにも支障があるため、車両が円滑に通行できるように2車線歩道付きの道路を整備し、さらに役場への延伸を計画しています。令和元年度は、改良工事に向け、道路用地の購入等を行いました。</p> <p>○用地購入 443.5㎡ ○移転補償 2件</p>
--

<主な経費>	
移転補償費	3,402 万円
測量設計業務委託料	751 万円
道路用地購入費	210 万円
不動産鑑定手数料	82 万円

<主な財源>	
国庫支出金（社会資本整備総合交付金）	1,987 万円
地方債	1,460 万円
一般財源（町税等）	998 万円

トンネル長寿命化修繕計画 策定事業	200 万円
------------------------------	------------------

【道路橋梁費】 担当課：土木建築課

田代トンネル(新庄地区)は、平成29年度に近接目視点検を行ったところ修繕が必要な状態であることが判明したため、計画的な修繕に向けトンネル長寿命化修繕計画を策定しました。

＜主な経費＞
トンネル長寿命化修繕計画策定業務委託料 200万円

＜主な財源＞
国庫支出金（社会資本整備総合交付金） 110万円
一般財源（町税等） 90万円

除雪車購入事業	1,100 万円
----------------	--------------------

【道路橋梁費】 担当課：土木建築課

効率的な除雪作業を行うため、小型除雪車を購入しました。

○小型除雪機械 N=1.0台

＜主な経費＞
除雪車購入費 1,100万円

＜主な財源＞
国庫支出金（社会資本整備総合交付金） 733万円
地方債 310万円
一般財源（町税等） 57万円

河川整備事業	1,018 万円
---------------	--------------------

【河川費】 担当課：土木建築課

豪雨等による氾濫を防止する機能を強化するために、町が管理する河川の浚渫や改修を実施しました。

○佐田区内水路整備外工事 水路整備工 L=27.4m
外6件

＜主な経費＞
水路改修工事費 975万円
測量設計業務委託料 43万円

＜主な財源＞
分担金（地元分担金） 37万円
一般財源（町税等） 981万円

美浜町スマートコンパクト シティ魅力創造拠点化事業	5,530 万円
--------------------------------------	--------------------

【都市計画費】 担当課：土木建築課

まちづくりの拠点となる美浜町地域づくり拠点化施設（道の駅）の整備を行うため、事業用地の測量及び建物調査、民間事業者による設計提案等に対するモニタリングを行い、あわせて、JR美浜駅前広場を含めた駅前の再開発に向けた基本計画の策定を行いました。

また、道の駅への再生可能エネルギー導入に向けた検討調査を行い、具体的な導入の形式をとりまとめました。

○地域づくり拠点化整備建物調査及び用地測量
※補助率（国：40%）
○再生可能エネルギー導入調査
※補助率（国：100%）

＜主な経費＞
地域づくり拠点化整備計画調査設計業務委託料 3,626万円
地域づくり拠点化整備PFI事業設計モニタリング業務委託料 627万円
美浜駅周辺整備基本計画策定業務委託料 561万円
再生可能エネルギー導入調査業務委託料 506万円
不動産鑑定手数料 160万円
普通旅費 50万円

＜主な財源＞
国庫支出金（都市再生整備事業補助金） 1,716万円
国庫支出金（エネルギー構造高度化・転換理解促進事業補助金） 498万円
一般財源（町税等） 3,316万円

地籍調査事業	1,138 万円
--------	-------------

【都市計画費】

担当課：土木建築課

<p>境界紛争の防止、財産の保護、公共事業の円滑化、災害復旧対策及び課税の適正化等を目的に、土地の最も基礎的な情報である地籍を明らかにして、その結果を記録する地籍調査を実施しました。</p> <p>○佐柿地区 A=0.184km²（地籍図・地籍簿の作成、一筆地調査等）</p> <p>※補助率：（国）50% （県）25%</p>

＜主な経費＞

地籍調査業務委託料	987 万円
臨時雇賃金	108 万円
地区推進委員謝礼	20 万円
全国国土調査協会会費	23 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（地籍調査事業補助金）	550 万円
県支出金（地籍調査事業補助金）	275 万円
一般財源（町税等）	313 万円

町営住宅改修事業	3,826 万円
----------	-------------

【住宅費】

担当課：土木建築課

<p>美浜町公営住宅等長寿命化計画に基づいて、老朽化が進んでいる小倉住宅3号棟の屋根や外壁の改修工事を実施しました。</p> <p>○小倉住宅3号棟屋根、外壁改修工事 ○小倉住宅3号棟屋根、外壁改修工事監理業務</p> <p>※補助率：（国）45%</p>
--

＜主な経費＞

町営住宅改修工事費	3,687 万円
設計監理業務委託料	139 万円

＜主な財源＞

地方債	2,100 万円
国庫支出金（社会資本整備総合交付金）	1,726 万円

8 消 防 費

1 選定事業数 4 事業

2 事業費合計 4億8,749 万円

3 決算状況（比較増減額）

本年度	5億1,822 万円
前年度	3億 775 万円
比較	2億1,047 万円

敦賀美方消防組合負担金	2億7,890 万円
-------------	------------

【消防費】 担当課： 総務課

敦賀市、美浜町、旧三方町で組織する消防組合の運営にかかる経費の一部を負担しました。
これより、防災・消防活動や消防団活動、救急活動等迅速な対応体制の整備に寄与するとともに、町民の生命と財産を守る体制の強化を図りました。

【新たに整備した車両・施設・設備等】
・消防ポンプ自動車購入（佐田）

負担割合	美浜町	18.42%
	敦賀市	66.97%
	若狭町	14.61%

＜主な経費＞

敦賀美方消防組合負担金 2億7,890 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地対策交付金） 1億2,700 万円
一般財源（町税等） 1億5,190 万円

コミュニティ助成事業	190 万円
------------	--------

【消防費】 担当課： エネルギー政策課

地域を災害から守るため住民が自主的に結成した組織（自主防災組織）に対して、その活動に必要な資機材の整備費用を助成しました。

- 助成団体： 興道寺区自主防災組織
- 整備資機材： 物置、発電機、ハルーンライト 等

＜主な経費＞

地域防災組織育成事業補助金 190 万円

＜主な財源＞

諸収入（コミュニティ助成事業助成金） 190 万円

要配慮者等屋内退避施設整備事業	1億8,161 万円
-----------------	------------

【消防費】 担当課： エネルギー政策課

原子力発電所で事故が発生し、環境中へ放射性物質が放出された場合、UPZ（原子力発電所から概ね半径5 km～30 km）の区域は、放射線量の実測値により町外への広域避難等を実施しますが、万が一にも、要配慮者や住民等がその場に留まらざるを得ないような場合に備え、美浜町農村婦人の家（山上）に放射線防護対策を実施しました。

また、当該施設での屋内退避にあたり、必要となる備蓄品及び資機材を購入し、配備しました。

- ・対象施設： 美浜町農村婦人の家（山上53-34）
- ・防護区域： 建物内全域
- ・収容人数： 80人（対象地区： 坂尻、山上、太田）

＜主な経費＞

放射線防護対策施設外構工事費 1億6,115 万円
設計、工事監理業務委託料 1,713 万円
原子力防災資機材購入費 312 万円

＜主な財源＞

県支出金（原子力災害対策事業費補助金） 1億8,078 万円
一般財源（町税等） 83 万円

防災行政無線整備事業	2,508 万円
-------------------	--------------------

【消費費】 担当課： エネルギー政策課

現行設備について老朽化が進んでいること、また、総務省の規則改正により令和4年11月30日以降は使用ができなくなることから、新たな防災情報伝達システムの整備に向け、実施設計を行いました。

- ・ 防災情報伝達システム設備整備に係る実施設計 一式

＜主な経費＞
防災行政無線整備工事費 2,508 万円

＜主な財源＞
地方債 2,430 万円
一般財源（町税等） 78 万円

9 教育費

高等学校等生徒通学費助成事業	154 万円
----------------	--------

【教育総務費】 担当課：教育委員会事務局

保護者の経済的負担の軽減を図るため、高等学校等に就学する生徒の通学に要する経費の一部を助成しました。
 (定期乗車券等購入費用の1/3補助。月額上限1万円)
 ※ひとり親家庭等については1/2補助)

○利用者人数：延178人

＜主な経費＞
 通学費補助金 154 万円

＜主な財源＞
 国庫支出金（電源立地地域対策交付金） 130 万円
 県支出金（ひとり親家庭等の子育て安心プラン事業補助金） 6 万円
 一般財源（町税等） 18 万円

1 選定事業数 40 事業

2 事業費合計 3億9,399 万円

3 決算状況（比較増減額）

本年度	8億1,764 万円
前年度	8億8,884 万円
比較	△ 7,120 万円

エネルギー環境教育推進事業	408 万円
---------------	--------

【教育総務費】 担当課：教育委員会事務局

小中学校の総合的な学習の時間を利用して、エネルギーについて学習していくために、推進委員会が中心となり、教員自らも研修していくためのセミナー等を開催しました。

- エネルギー環境教育推進委員会の開催 年4回
- エネルギー環境教育セミナーの開催 参加者58人
- エネルギー環境教育研究会の開催 参加者16人
- エネルギー環境教育学習（きいばす）
 (※西小学校：7回、中央小学校：8回、
 東小学校：9回、美浜中学校：7回 合計31回)
- エネルギー環境教育全国大会への参加（高知県）

＜主な経費＞
 バス運行業務委託料 181 万円
 臨時雇賃金 139 万円
 印刷製本費 36 万円
 費用弁償 32 万円
 普通旅費 12 万円
 講師謝礼 4 万円
 日本エネルギー環境教育学会参加費 3 万円

＜主な財源＞
 県支出金（広報・調査等交付金） 45 万円
 県支出金（環境・エネルギー教育支援事業補助金） 39 万円
 一般財源（町税等） 324 万円

学校 ICT 環境整備事業	1,575 万円
---------------	----------

【教育総務費】 担当課：教育委員会事務局

平成30年度に整備した教職員用パソコン、校務システム用パソコン及びクラウドサービスを利用して、校務の効率化・標準化を図り、学校のセキュリティを確保しました。

- 小中学校のパソコン等リース料
 (校務用60台、業務用70台)
- 教育ネットワーククラウドサービス利用料
- インターネット回線利用料

＜主な経費＞
 教育ネットワークパソコンリース料 777 万円
 教育ネットワーククラウドサービス利用料 752 万円
 インターネット接続料 46 万円

＜主な財源＞
 一般財源（町税等） 1,575 万円

学校ICT教育推進事業	479 万円
-------------	-----------

【教育総務費】 担当課：教育委員会事務局

児童生徒が主体的・共同的に思考・判断・表現できる新しい学びの機会を創出するため、ICT支援員を配置し、全ての教科でICTを日常的に活用することにより、学校ICT教育の推進を図りました。

《ICT支援員の配置》

- ・小学校（月2回×12ヶ月×3校）
- ・中学校（月3回×12ヶ月×1校）

＜主な経費＞
ICT支援員委託料 479万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 479万円

眼育・不登校対策事業	495 万円
------------	-----------

【教育総務費】 担当課：教育委員会事務局

児童・生徒の規則正しい生活習慣の確立及び各家庭における早寝早起きによる生活リズムの大切さや必要性の啓発を行いました。

また、教育支援センターなないろを設置し、不登校児童生徒に対し、個々に応じた心の安定及び教育の確保に係る体制を整え支援を行いました。

- 睡眠調査の実施 2回×3校（町内小学校）
- 生活リズムの改善・向上を目的とした講演会の開催 1回×3校（町内小学校）

＜主な経費＞

支援員報酬	280万円
教育支援センター運営業務委託料	120万円
睡眠調査業務委託料	48万円
教育支援センター備品購入費	19万円
消耗品費	11万円
講師謝礼	10万円
専用携帯電話料	2万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	160万円
繰入金（北山法夫中学校教育振興等基金）	19万円
一般財源（町税等）	316万円

校務支援システム整備事業	384 万円
--------------	-----------

【教育総務費】 担当課：教育委員会事務局

平成31年4月より、教務系(成績処理、出欠管理、時数管理等)・保健系(健康診断票、保健室来室管理等)、学籍系(指導要録等)、学校事務系等を統合した校務支援システムの運用を開始しており、教員の校務の効率化・標準化を図ることで、児童・生徒と向き合う時間を増やし、教育の質の向上につなげました。

- 教育ネットワーク機器リース料
- 校務支援システム専用回線使用料

＜主な経費＞

教育ネットワーク機器リース料	217万円
専用回線使用料	167万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 384万円

小学校英語活動推進事業	1,276 万円
-------------	-------------

【小学校費】 担当課：教育委員会事務局

児童が英語に慣れ親しむことで英語力の向上が図れるよう、各小学校にALTを配置し、英語活動の充実を図りました。

- 英語活動日数（1校あたり）年間200日
延べ1,208時間
- 英語授業・活動 5・6年生：週2限
3・4年生：週1限
1・2年生：年8～10時間

（活動例）英語活動授業、児童会活動・クラブへの参加、ALTによる校内放送、休み時間の活動

＜主な経費＞

外国人講師派遣業務委託料	1,270万円
教員英語研修委託料	6万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	1,200万円
一般財源（町税等）	76万円

学校プール管理事業	327 万円
------------------	------------------

【中学校費】 担当課：教育委員会事務局

小中学校及び保育園のプール学習、小学生対象の水泳教室、夏休み期間中の一般開放等を実施し、児童、生徒、園児及び町民の方の利用促進を図りました。	
○令和元年度利用実績	
小中学校：29日間 延べ1,204人 (6/20～7/18 土日を除く)	
保育園：1日間 延べ19人 (8/26)	
水泳教室：9日間 延べ224人 (7/22～8/1)	
一般開放：9日間 延べ135人 (7/26～8/11)	

＜主な経費＞

各種設備点検等業務委託料	163 万円
光熱水費	109 万円
下水道使用料	25 万円
プール維持管理業務委託料	14 万円
消耗品費	10 万円
プール外周清掃業務委託料	4 万円
水質検査手数料	2 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	327 万円
-----------	--------

幼稚園施設型給付費負担金	1,250 万円
---------------------	--------------------

【幼稚園費】 担当課：教育委員会事務局

令和元年10月から幼児教育・保育の無償化が始まり、認定を受けた3歳から5歳までの子どもの幼稚園利用料が無料となりました。	
子ども・子育て支援新制度で定められた特定教育施設の利用にかかる費用（施設型給付費）を法定代理受領となる各幼稚園に支給しました。	
【令和2年3月末現在】	
・私立幼稚園園児数（3園）20人	

＜主な経費＞

子どものための教育施設型給付費負担金	1,198 万円
一時預かり事業委託料	33 万円
施設等利用費	15 万円
子育てのための施設等利用給付費	4 万円

＜主な財源＞

県支出金（子どものための教育給付交付金）	374 万円
県支出金（施設型給付等事業費補助金）	181 万円
国庫支出金（子どものための教育給付交付金）	170 万円
国庫支出金（子育てのための施設等利用給付交付金）	14 万円
国庫支出金（子ども・子育て支援交付金）	11 万円
県支出金（子ども・子育て支援交付金）	11 万円
一般財源等	489 万円

みはまナビフェス事業 （文化部門）	150 万円
------------------------------	------------------

【社会教育費】 担当課：教育委員会事務局

ともに「学び合う」という生涯学習の理念のもと、各団体の自主性を高めながら、生き生きと社会活動をする人を育む（活動人口を増やす）ための場や機会を提供することを目的に、みはまナビフェス2019を開催しました。	
○開催日：11月2日（土）～4日（月）	
○内容：ステージ発表・展示・体験、 ナナ・イロコンサート、サマーソニック2019	
○参加人数：2,640人	
○参加団体：ステージ発表（26団体） 展示・体験（29団体）	

＜主な経費＞

みはまナビフェス開催事業費補助金	150 万円
------------------	--------

＜主な財源＞

諸収入（嶺南地域活性化推進事業補助金）	75 万円
一般財源（町税等）	75 万円

人権教育推進事業	906 万円
-----------------	------------------

【社会教育費】 担当課：教育委員会事務局

同和問題等の人権課題の解決を目指し、美浜町人権尊重啓発協議会を中心に、人権に関する講演会・学習会等を開催して、広く町民の人権意識の高揚を図りました。	
・町民人権講座（年6回開催）参加者：約1,000人	
・広報誌「ふれあい」の発刊（年3回発刊）	
・各区各種団体学習会の補助（42ヶ所） 参加者：約1,800人	
・人権のつどい開催（12月7日開催） 参加者：約600人	
・人権協各部会（7部会）の運営（計76回） 参加者：約1,000人	

＜主な経費＞

人権教育推進事業補助金	370 万円
派遣社会教育主事給与負担金	306 万円
講師派遣業務委託料	80 万円
消耗品費	44 万円
印刷製本費	35 万円
啓発ビデオ購入費	25 万円
講師謝礼	25 万円

＜主な財源＞

県支出金（人権教育推進事業補助金）	300 万円
一般財源（町税等）	606 万円

人権教育指導研修委託事業	347 万円
---------------------	------------------

【社会教育費】 担当課：教育委員会事務局

人権教育に関する指導者研修会を実施するとともに、人権教育に関する研修資料等の購入や作成等を通して、社会教育における人権に関する学習活動を推進することにより、人権に関する知識の理解、意識の向上を図りました。

- ・集落研修 30集落実施 参加者：約700人
- ・団体研修 2団体実施 参加者：約150人
- ・人権啓発資料「人権三法とは？」発行
(全戸、各事業所配布)
- ・企業等学習会 6回実施 参加者 約550人

<<主な経費>>	
消耗品費	123 万円
講師派遣業務委託料	77 万円
学習用ビデオ購入費	60 万円
普通旅費	32 万円
ハラスポーツ体験用備品購入費	29 万円
郵便料	10 万円
食糧費	9 万円
<<主な財源>>	
県支出金（人権教育指導研修事業委託金）	347 万円

放課後児童クラブ事業	1,539 万円
-------------------	--------------------

【社会教育費】 担当課：教育委員会事務局

就労や疾病等の理由で昼間保育する保護者等がない小学校1年から6年生までの児童を、放課後児童クラブで受け入れ、健全な充実した生活が送れるよう適切な遊びや生活の場を提供しました。

【児童クラブの概要】

- 各小学校区に1か所ずつ児童クラブを開設
(西・中央・東 計3か所)
- 開設時間 (通年) 下校時～18:00
(長期休業期間) 8:00～18:00

【令和元年度の実施状況】

- 受入児童数・西 (通年17人、長期43人)
- 中央 (通年24人、長期34人)
- 東 (通年12人、長期41人)

<<主な経費>>	
支援員賃金	700 万円
指導員報酬	664 万円
食糧費	71 万円
消耗品費	36 万円
電話料	12 万円
施設使用料	10 万円
児童クラブ備品等購入費	9 万円
<<主な財源>>	
諸収入（保護者負担金、傷害保険料負担金）	383 万円
県支出金（子ども・子育て支援交付金）	275 万円
国庫支出金（子ども・子育て支援交付金）	253 万円
県支出金（ひとり親家庭等の子育て安心プラン事業補助金）	2 万円
一般財源（町税等）	626 万円

コミュニティ助成事業	250 万円
-------------------	------------------

【社会教育費】 担当課：教育委員会事務局

住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図るため、活動に必要な備品等の整備費用を助成しました。

○助成団体：新庄祭囃子保存会
○整備備品等：太鼓(修理)、篠笛、長胴太鼓、短胴太鼓、衣装等の新調

<<主な経費>>	
伝統文化継承事業補助金	250 万円
<<主な財源>>	
諸収入（コミュニティ助成事業助成金）	250 万円

生涯学習センター管理事業	4,209 万円
---------------------	--------------------

【社会教育費】 担当課：教育委員会事務局

生涯学習センターなびあすが、安全かつ快適に利用できるよう、設備の保守点検や修繕等の管理運営を行いました。

(令和元年度施設利用者数 95,436人)

【施設管理運営業務内訳】

- ・常駐機械警備業務
- ・環境衛生管理業務
- ・定期清掃管理業務
- ・空調設備等保守点検業務
- ・舞台機構保守点検業務
- ・舞台音響設備保守点検業務
- ・照明設備保守点検業務
- ・音響照明委託業務
- ・特殊建築物等定期調査業務
- ・チケットシステム保守点検業務 外

<<主な経費>>	
施設管理運営業務委託料	2,191 万円
光熱水費	1,011 万円
臨時雇賃金	293 万円
施設維持管理工事費	151 万円
嘱託職員報酬	151 万円
印刷製本費	114 万円
消耗品費	77 万円
<<主な財源>>	
国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	3,581 万円
使用料（生涯学習センター使用料）	234 万円
諸収入（なびあす喫茶使用料）	10 万円
諸収入（私用電話代・コピー代・図面代）	5 万円
諸収入（自動販売機電気料金・設置料金）	2 万円
一般財源（町税等）	377 万円

なびあす文化事業	1,467 万円
-----------------	--------------------

【社会教育費】 担当課：教育委員会事務局

生涯学習センターなびあすを中心とした自主文化事業を企画・運営し、地域住民が芸術文化に触れる機会を提供するとともに、地域文化の振興を図りました。

○主催事業（8公演）
・入場者数：2,203人
○共催事業（2公演）
・入場者数：903人
○ピアノ活用事業
・ホルタDe'ファツィオリ 受講者10人
・レッスン4回、コンサート1回
・ピアノふれあい体験 3回開催
対象：各保育園の5歳児
・ピアノオープンDay 4回開催 参加者数：52人

<主な経費>	
イベント委託料	879 万円
イベント謝礼	216 万円
印刷製本費	121 万円
費用弁償	59 万円
新聞折込手数料	35 万円
広告料	34 万円

<主な財源>	
諸収入（嶺南地域活性化推進事業補助金）	726 万円
諸収入（チケット代）	403 万円
諸収入（市町振興協会市町交付金）	249 万円
諸収入（なびあす文化事業参加負担金）	12 万円
一般財源（町税等）	77 万円

埋蔵文化財緊急調査事業	226 万円
--------------------	------------------

【社会教育費】 担当課：教育委員会事務局

民間開発事業に伴う試掘調査、興道寺廃寺跡開運遺跡の発掘調査を実施しました。また、出土品整理を実施するとともに、発掘調査報告書を作成し、活用を図りました。

・民間開発関連に対応する試掘調査1件（藤ノ木遺跡）
・高善庵遺跡の発掘調査1件（R1.11月）
・出土品等整理（通年）
・発掘調査報告書作成、300部を発行。
（H28～R1調査分、関係機関等へ寄贈）

<主な経費>	
臨時雇賃金	139 万円
印刷製本費	42 万円
機械借上料	21 万円
宅配便料	10 万円
消耗品費	7 万円
発掘調査測量機器購入費	6 万円
労災保険負担金	1 万円

<主な財源>	
県支出金（町内遺跡発掘調査等事業補助金）	103 万円
一般財源（町税等）	123 万円

国吉城址史跡調査及び活用事業	611 万円
-----------------------	------------------

【社会教育費】 担当課：教育委員会事務局

国吉城址の史跡調査及び研究、適正な城山景観の保全整備、国吉城址の周知活動等を実施しました。

・国吉城址史跡第20次調査（80㎡、准藩士屋敷跡）
・城山雑草木伐採及び整枝、樹木管理（約3万㎡、年4回程度）
・城山遊歩道修繕（645m中150m済み、今年度40m）
・周知広報、調査研究活動（第26回全国山城サミット、第17回全国城跡等石垣整備調査研究会）
・刊行物等印刷製本（既存チラシ・パンフレット増刷、『国吉城址散策絵図』印刷）
・織田信長公園国吉城入城450年記念事業記念チラシ印刷、限定御城朱印及び御城印帳の作成と頒布

<主な経費>	
臨時雇賃金	342 万円
印刷製本費	128 万円
史跡環境整備業務委託料	75 万円
消耗品費	57 万円
普通旅費	9 万円

<主な財源>	
国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	120 万円
一般財源（町税等）	491 万円

若狭国吉城歴史資料館運営事業	648 万円
-----------------------	------------------

【社会教育費】 担当課：教育委員会事務局

若狭国吉城歴史資料館を適切に運営し、国吉城と佐柿の町並みの歴史を紹介する常設展示のほか、企画展及びトピック展を開催しました。

・令和元年度来館者数 11,425人（前年度8,567人）
・施設管理（機械警備、定期清掃、消防設備法定点検等）
・開館10周年記念事業（3季連続企画展、国吉城歴史講座（全6回）、うち配布（1,000枚）、限定御城朱印及び御城印帳頒布等）

<主な経費>	
臨時雇賃金	155 万円
光熱水費	124 万円
印刷製本費	62 万円
清掃業務委託料	39 万円
施設備品購入費	35 万円
消耗品費	32 万円
修繕料	31 万円

<主な財源>	
国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	324 万円
諸収入（施設宣伝用販売品代）	142 万円
使用料（若狭国吉城歴史資料館入館料）	55 万円
諸収入（ガイドブック等頒布代）	14 万円
諸収入（自動販売機電気料金・設置料金）	1 万円
一般財源（町税等）	112 万円

歴史資料保存管理事業	226 万円
-------------------	------------------

【社会教育費】 担当課：教育委員会事務局

歴史文化館が所蔵する歴史資料（古文書、古写真、歴史資料等）の調査、整理を行いました。また、随時、歴史資料を受贈しました。

- ・古文書等の調査を実施（調査点数343点）
- ・古写真等の調査を実施（調査点数426点）
- ・歴史資料の受贈（受入点数140点）

＜主な経費＞
嘱託職員報酬 216 万円
消耗品費 10 万円

＜主な財源＞
国庫支出金（電源立地地域対策交付金） 210 万円
一般財源（町税等） 16 万円

歴史文化館管理事業	632 万円
------------------	------------------

【社会教育費】 担当課：教育委員会事務局

歴史文化館を適切に管理、運営しました。

- ・年間利用者数 2,861人（展示入室者622人）
- ・利用団体数 19団体

＜主な経費＞
臨時雇賃金 151 万円
嘱託職員報酬 143 万円
光熱水費 129 万円
印刷製本費 50 万円
資料燻蒸処理業務委託料 31 万円
機械整備業務委託料 23 万円
清掃業務委託料 19 万円

＜主な財源＞
国庫支出金（電源立地地域対策交付金） 400 万円
諸収入（施設宣伝用販売品代） 5 万円
使用料（歴史文化館入館料） 2 万円
一般財源（町税等） 225 万円

歴史文化館活用事業	197 万円
------------------	------------------

【社会教育費】 担当課：教育委員会事務局

歴史文化館において企画展等の展示を行いました。また、展示解説イラスト図、文化遺産カードの作成や、歴史フォーラム、みはま土曜歴史講座等を実施し、普及啓発事業を実施しました。

- ・企画展2回、巡回展1回（文化庁共催）、速報展1回を実施
- ・展示品解説イラスト図1点（興道寺廃寺跡と人々の往来）、文化遺産カード6種（新庄の隠道他）作成
- ・歴史フォーラム1回、みはま土曜歴史講座8回を実施
- ・歴史シンポジウム記録集を作成し、刊行（400部、関係機関等に寄贈）
- ・歴史文化館運営委員会会議を開催（年2回）

＜主な経費＞
印刷製本費 80 万円
展示品等製作委託料 32 万円
展示資料輸送業務委託料 28 万円
消耗品費 12 万円
指導助言謝礼 10 万円
費用弁償 10 万円
講師謝礼 9 万円

＜主な財源＞
諸収入（嶺南地域活性化推進事業補助金） 94 万円
一般財源（町税等） 103 万円

国吉城社及び周辺地区史跡整備事業	135 万円
-------------------------	------------------

【社会教育費】 担当課：教育委員会事務局

旧佐柿町奉行所門扉の移築修繕を行い、一般公開しました。

＜主な経費＞
修繕料 135 万円

＜主な財源＞
諸収入（嶺南地域活性化推進事業補助金） 67 万円
一般財源（町税等） 68 万円

興道寺廃寺保存活用事業	630 万円
--------------------	------------------

【社会教育費】 担当課：教育委員会事務局

興道寺廃寺跡の保存活用計画を策定し、計画書を作成しました。また、興道寺廃寺跡を核とした文化遺産カードラリーを行うことで活用を図るとともに、資料の保存処理を行いました。

- 興道寺廃寺跡保存活用計画を策定（計画策定委員会会議を2回開催）
- 興道寺廃寺跡保存活用計画書を作成し、300部発行
- 土器保存処理を実施（製塩土器模造品1点の処理）
- 文化遺産カードラリー周知チラシを作成（1,000枚）

<主な経費>	
計画策定業務委託料	429 万円
臨時雇賃金	93 万円
印刷製本費	62 万円
検討委員会委員謝礼	21 万円
費用弁償	12 万円
出土品保存処理業務委託料	8 万円
全国史跡整備市町村協議会会費	2 万円
<主な財源>	
県支出金（埋蔵文化財保存活用事業補助金）	118 万円
国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	50 万円
県支出金（指定等文化財公開支援事業補助金）	6 万円
一般財源（町税等）	456 万円

図書館情報システム化事業	1,251 万円
---------------------	--------------------

【社会教育費】 担当課：教育委員会事務局

図書館情報管理システム機器の運用により、蔵書管理・発行・利用状況管理・利用者への情報提供、インターネットを介した蔵書検索及び予約サービスを提供しました。また、システムのハード機器入替に合わせて「本の通帳」サービス及び「セルフ貸出」サービスの提供を開始しました。

図書館システムを使用することにより事務の効率化と利用者への利便性向上、読書活動を推進しました。

- 貸出冊数 86,903冊
- 貸出者数 20,337人（団体含む）
- 蔵書冊数 70,972冊
- 本の通帳発行数 528冊

<主な経費>	
図書館システム備品購入費	776 万円
嘱託職員報酬	216 万円
システム使用料	178 万円
図書館システム保守料	74 万円
消耗品費	5 万円
専用回線架設料	2 万円
<主な財源>	
国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	991 万円
一般財源（町税等）	260 万円

町民レガッタ事業	128 万円
-----------------	------------------

【保健体育費】 担当課：教育委員会事務局

交流人口の拡大とスポーツ振興を目的として、昭和63年から開催している「美浜町民レガッタ」の第32回大会を開催しました。

- ◆事業内容
 - ・期 日 令和元年10月19・20日（土・日）
 - ・会 場 県立久々子湖漕艇場
 - ・参 加 238クルー

<主な経費>	
消耗品費	29 万円
食糧費	27 万円
会場設営・撤去業務委託料	22 万円
物産展用備品借上料	16 万円
町民レガッタ実行委員会補助金	10 万円
机・椅子借上料	9 万円
燃料費	4 万円
<主な財源>	
諸収入（嶺南地域活性化推進事業補助金）	63 万円
一般財源（町税等）	65 万円

全国市町村交流レガッタ事業	357 万円
----------------------	------------------

【保健体育費】 担当課：教育委員会事務局

全国の漕艇場所在市町村等の交流を目的とした「全国市町村交流レガッタ」が、大分県日田市で開催され、本町からは代表8クルーが参加しました。

- ◆事業内容
 - ・期 日 令和元年9月28・29日（土・日）
 - ・会 場 大分県日田市 三隈川特設コース
 - ・参加クルー
 - 青年男女各1クルー、壮年男女各1クルー、
 - 熟年男女各1クルー、議会2クルー
 - 計8クルー49人が参加
 - ・成 績
 - 鑑塚杯（男女総合） 7位
 - 会長杯（女子総合） 5位

<主な経費>	
費用弁償	260 万円
オール運搬委託料	39 万円
普通旅費	30 万円
自動車借上料	27 万円
消耗品費	1 万円
<主な財源>	
諸収入（交流レガッタ参加負担金）	60 万円
一般財源（町税等）	297 万円

美浜・五木ひろしふるさと マラソン開催事業	1,515 万円
--------------------------	-------------

【保健体育費】 担当課：教育委員会事務局

第31回美浜・五木ひろしふるさとマラソンを5月12日に開催しました。
美浜町の観光PRと交流人口の拡大を図ることにより、町の活性化に寄与しました。

- ・エントリー数 3,240人
(うち、ウォーキング 272人)
- ・当日参加者数 3,042人
(うち、ウォーキング 264人)
- ・完 走 者 数 2,339人

＜主な経費＞

マラソン器具等借上料	615万円
マラソン計時業務等委託料	379万円
マラソン会場整備工事費	172万円
マラソン会場警備業務委託料	61万円
食糧費	58万円
修繕料	40万円
イベント運営補助業務委託料	40万円

＜主な財源＞

諸収入（嶺南地域活性化推進事業補助金）	749万円
一般財源（町税等）	766万円

美浜・五木ひろしふるさと マラソン準備事業	117 万円
--------------------------	-----------

【保健体育費】 担当課：教育委員会事務局

第32回美浜・五木ひろしふるさとマラソンの開催に向け、大会ポスターの作成等を行いました。

- ・募集要項作成 15,000部、ポスター作成 1,000枚、マラソン実行委員会封筒（長3）5,000枚 等
- ・過去2大会の参加者へのDM封入・郵送業務委託

＜主な経費＞

実行委員会運営補助金	43万円
印刷製本費	35万円
エントリー業務委託料	34万円
ポスターデザイン謝礼	5万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	117万円
-----------	-------

町民総参加体づくり推進 事業	127 万円
-------------------	-----------

【保健体育費】 担当課：教育委員会事務局

町民の体力向上と健康増進のため、総合体育館において各種のスポーツ教室を開催しました。

＜教室内容＞

①一般向
ダンスエクササイズ「ZUMBA」、バランスボール、ヨガ、お手軽スポーツ、硬式テニス、カヌー、バドミントン

②高齢者向
リフレッシュ体操

③小学生向
陸上、スイミング、サッカー、カヌー、卓球、バドミントン

＜受講者数（実数） 596人＞

＜主な経費＞

講師謝礼	114万円
消耗品費	9万円
新聞折込手数料	3万円
名義使用料	1万円

＜主な財源＞

諸収入（スポーツ教室受講料）	104万円
一般財源（町税等）	23万円

体育センター管理事業	458 万円
------------	-----------

【保健体育費】 担当課：教育委員会事務局

体育センター（美浜町久々子）が、安全かつ快適に利用できるよう、設備の保守点検や修繕等の管理運営を行いました。

○令和元年度利用者数 3,327人
（シルバースポーツバーレー、ラージボール卓球 外）

＜主な経費＞

施設管理業務委託料	306万円
土地借上料	66万円
光熱水費	64万円
電話料	6万円
AED借上料	6万円
修繕料	5万円
下水道使用料	3万円

＜主な財源＞

諸収入（体育センター使用負担金）	18万円
使用料（体育センター使用料）	16万円
諸収入（自動販売機電気料金・設置料金）	2万円
一般財源（町税等）	422万円

ふれあい広場管理事業	194 万円
-------------------	------------------

【保健体育費】 担当課：教育委員会事務局

ふれあい広場（美浜町佐田）が、安全かつ快適に利用できるよう、設備の保守点検や修繕等の管理運営を行いました。

《利用内容》
少年野球、グラウンドゴルフ、ソフトボール等

<<主な経費>>	
光熱水費	140万円
電気設備保守点検手数料	23万円
施設清掃整備等業務委託料	12万円
維持補修原材料費	7万円
ライター照明点検手数料	5万円
消耗品費	3万円
施設備品購入費	3万円
<<主な財源>>	
使用料（ふれあい広場使用料）	10万円
諸収入（自動販売機電気料金・設置料金）	2万円
一般財源（町税等）	182万円

西郷健康ひろば管理事業	487 万円
--------------------	------------------

【保健体育費】 担当課：教育委員会事務局

西郷健康ひろば（美浜町松原・久木子）が、安全かつ快適に利用できるよう、設備の保守点検や修繕等の管理運営を行いました。

○令和元年度利用者数 17,274人
（ゲートボール、グラウンドゴルフ）

<<主な経費>>	
各種施設管理業務委託料	317万円
光熱水費	72万円
燃料費	21万円
維持補修材料費	18万円
消耗品費	16万円
施設改修工事費	9万円
モップ借上料	7万円
<<主な財源>>	
使用料（西郷健康ひろば使用料）	122万円
国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	62万円
諸収入（自動販売機電気料金・設置料金）	4万円
諸収入（私用電話代・コピー代・図面代）	1万円
一般財源（町税等）	298万円

総合運動公園管理事業	5,124 万円
-------------------	--------------------

【保健体育費】 担当課：教育委員会事務局

総合運動公園（総合体育館・野球場・運動場・テニスコート等）が、安全かつ快適に利用できるよう、設備の保守点検や修繕等の管理運営を行いました。

○令和元年度利用者数 47,360人

○主な委託業務	○主な工事
・空調設備点検	・植栽管理（除草剤散布）
・常駐・機械整備	・野球場前タイル舗装補修
・植栽管理	・ジョギングコース整備
・定期清掃	・野球場トイレ排水管布設替
・松くい虫防除	・体育館デジタル時計取替

<<主な経費>>	
各種設備点検等業務委託料	2,397万円
光熱水費	1,155万円
施設改修工事費	329万円
臨時雇賃金	315万円
施設維持工事費	256万円
総合運動公園備品購入費	194万円
修繕料	80万円
<<主な財源>>	
国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	2,456万円
使用料（総合運動公園使用料）	422万円
諸収入（嶺南地域活性化推進事業補助金）	255万円
諸収入（自動販売機電気料金・設置料金）	11万円
一般財源（町税等）	1,980万円

東地区プール管理事業	228 万円
-------------------	------------------

【保健体育費】 担当課：教育委員会事務局

東地区プール（美浜町佐田）が、安全かつ快適に利用できるよう、設備の保守点検や修繕等の管理運営を行いました。

○令和元年度利用者数（一般開放）：延べ362人
○開放期間：令和元年7月20日～8月16日
（月曜・8月10日～14日を除く20日間）

<<主な経費>>	
施設管理業務委託料	153万円
消耗品費	36万円
プールの過ボンブ保守点検業務委託料	21万円
光熱水費	10万円
機械借上料	6万円
修繕料	2万円
<<主な財源>>	
使用料（東地区プール使用料）	4万円
一般財源（町税等）	224万円

総合運動公園改修事業	665 万円
-------------------	------------------

【保健体育費】 担当課：教育委員会事務局

総合運動公園は、総合体育館・野球場・運動場・テニスコートを備えた施設であり、野球場・運動場・テニスコートは平成2年度に、総合体育館は平成15年度に供用を開始しました。
供用開始からそれぞれ30年、17年が経過しており、経年劣化や破損が生じていることから、施設・設備の機能維持及び利用者の安全確保を図るため、計画的な改修工事が必要な状況となっています。
令和元年度は、次の改修工事を行いました。

○主な改修工事
・総合体育館電気設備改修工事

<主な経費>	
施設改修工事費	594 万円
測量設計業務委託料	39 万円
工事監理業務委託料	32 万円

<主な財源>	
繰入金（公共施設維持補修基金）	665 万円

ボート関係施設等管理運営事業	342 万円
-----------------------	------------------

【保健体育費】 担当課：教育委員会事務局

町民レガッタ等で使用するナックル艇が老朽化により破損したため、修繕を行いました。
また、ボートコースの維持管理を行いました。

○修繕艇数 20艇

<主な経費>	
修繕料	209 万円
公用車借上料	62 万円
消耗品費	50 万円
救命艇損害保険料	11 万円
会場設営等委託料	9 万円
自動車借上料	1 万円

<主な財源>	
使用料（海洋センター使用料）	44 万円
一般財源（町税等）	298 万円

福井県立在庫維持管理事業	281 万円
---------------------	------------------

【保健体育費】 担当課：教育委員会事務局

美浜町が指定管理者となり、福井県立三方青年の家在庫の維持管理を行いました。

<主な経費>	
臨時雇賃金	115 万円
光熱水費	89 万円
機械警備業務委託料	49 万円
消防設備点検業務委託料	10 万円
電話料	7 万円
消耗品費	5 万円
下水道使用料	2 万円

<主な財源>	
諸収入（自動販売機電気料金・設置料金）	2 万円
一般財源（町税等）	279 万円

給食センター管理運営事業	9,470 万円
---------------------	--------------------

【保健体育費】 担当課：教育委員会事務局

美浜町給食センターでは、町内各小中学校における学校給食の調理・配送を一括して行っています。
令和元年度は、1回約715食、年間175日の学校給食を実施しました。（※新型コロナウイルスの関係で3月は1回のみ実施）
また、安定した学校給食を実施するため、従事者の健康管理強化や、施設設備の保守点検等を行いました。

【主な委託業務】	
・学校給食調理配送等業務	
・排水処理槽保守点検業務	
・厨房機器定期点検業務	
・電気設備保守点検業務	
・厨房内高所窓等清掃業務 等	
<主な経費>	
調理等業務委託料	3,488 万円
賄材料費	3,293 万円
光熱水費	958 万円
各種設備点検等業務委託料	506 万円
修繕料	443 万円
嘱託職員報酬	222 万円
下水道使用料	151 万円

<主な財源>	
負担金（学校給食費負担金）	3,134 万円
国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	2,397 万円
繰入金（公共施設維持補修基金）	80 万円
県支出金（和食給食地場産食材提供事業補助金）	27 万円
一般財源（町税等）	3,832 万円

給食センター施設設備等更新事業	134 万円
------------------------	------------------

【保體体育費】 担当課：教育委員会事務局

美浜町給食センターは、開所後13年が経過しており、平成28年度から、機能低下や損傷等の大きい機器を優先的に更新しています。
令和元年度は、炊飯機器システム更新工事(令和2年度実施予定)の実施設計を行いました。

<主な経費>
実施設計業務委託料 134 万円

<主な財源>
国庫支出金（原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金） 120 万円
一般財源（町税等） 14 万円

10 公債費

1 選定事業数 1 事業

2 事業費合計 3億8,106 万円

3 決算状況 (比較増減額)

本年度	3億8,106 万円
前年度	3億7,664 万円
比較	442 万円

公債費

3億8,106 万円

【公債費】

担当課：総務課

○前年度末現在高 (A) 52億2,370万円
○元年度中償還額 (B) 3億4,954万円
(元金)
○元年度中発行額 (C) 4億5,809万円
<うち臨時財政対策債 2億2,069万円>
○元年度末現在高 53億3,225万円
(A) - (B) + (C)

<主な経費>

長期償還元金 3億4,954 万円
長期償還利子 3,150 万円
一時借入金利子 2 万円

<主な財源>

使用料 (町営住宅使用料) 53 万円
一般財源 (町税等) 3億8,053 万円

11 職員の給与等

1 選定事業数 - 事業

2 事業費合計 - 万円

3 決算状況（比較増減額）

本年度	12億5,240 万円
前年度	12億4,317 万円
比較	923 万円

職員の給与等

12億5,240 万円

担当課：総務課

町長、副町長及び教育長と一般職（172名）に対して支給する、一般会計における給料等の総額です。
給料は、職員等に対して支払う基本給の額で、手当には、扶養手当や通勤手当、期末勤労手当等があります。
また、共済組合負担金は健康保険や年金を扱う共済組合に対し、退職手当負担金は退職手当の支給を行う市町総合事務組合に対して、町が納める負担金です。

<主な経費>

給料	6億1,259 万円
手当	3億2,510 万円
共済組合負担金	1億8,890 万円
退職手当組合負担金	1億2,581 万円

<主な財源>

国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	2億2,230 万円
一般財源等	10億3,010 万円

12 その他特別会計

特 別 会 計	
1	診療所事業特別会計
2	国民健康保険事業特別会計
3	後期高齢者医療事業特別会計
4	介護保険事業特別会計
5	簡易水道事業特別会計
6	集落排水処理事業特別会計
7	公共下水道事業特別会計
9	住宅団地事業特別会計
10	道路用地取得事業特別会計
11	上水道事業会計

診療所事業 特別会計

- 1 選定事業数 — 事業
- 2 事業費合計 — 万円
- 3 歳出決算状況（比較増減額）

本年度	1億2,524 万円
前年度	1億2,533 万円
比較	△ 9 万円

診療所事業	6,116 万円
-------	----------

担当課：健康福祉課

丹生及び東部診療所の適正な運営に努め、市民の健康保持に必要な医療の確保と福祉の増進を図りました。

- 総務費（人件費を除く） 1,835万円
 - ・非常勤職員（看護師、医療事務員）の雇用、電子カルテ装置のリースや光熱水費等にかかる費用
- 医薬費 4,281万円
 - ・医療材料費や診療機器、検査手数料等にかかる費用

<主な経費>

医療材料費	3,402 万円
非常勤職員雇用賃金	574 万円
機器借上料等（電子カルテ等）	347 万円
光熱水費	209 万円
手数料（電子カルテ機器保守等）	193 万円
委託料	109 万円
負担金等	43 万円

<主な財源>

一般財源等（診療収入等）	6,116 万円
--------------	----------

国民健康保険事業 特別会計

- 1 選定事業数 — 事業
- 2 事業費合計 — 万円
- 3 歳出決算状況（比較増減額）

本年度	12億5,299万円
前年度	11億9,684万円
比較	5,615万円

国民健康保険事業

12億5,299万円

担当課： 住民環境課

国民健康保険は美浜町が保険者となり、社会保険等の医療保険に加入していない住民が被保険者となります。（国民皆保険制度）令和2年4月1日現在の美浜町の総人口9,324人に対して、国民健康保険の被保険者数は2,054人となっています。

国民健康保険の運営は保険税でまかなうことになっていますが、人口の減少や個人所得の減少に伴い保険税は減少しています。その反面、医療費は増大しており、保険税だけではまかなえないことから、県が国保特別会計を設置し財政運営の責任主体となり、市町ごとの国保事業費納付金の額の決定や、保険給付に必要な費用を決定し運営しています。

<主な経費>

療養諸費	7億9,531万円
国民健康保険事業納付金	2億8,869万円
高額療養費	1億3,193万円

<主な財源>

県支出金	9億7,051万円
一般財源等（保険税等）	2億8,248万円

後期高齢者医療事業 特別会計

- 1 選定事業数 — 事業
- 2 事業費合計 — 万円
- 3 歳出決算状況（比較増減額）

本年度	1億2,901万円
前年度	1億1,892万円
比較	1,009万円

後期高齢者医療広域連合
納付金

1億2,595万円

【後期高齢者医療広域連合納付金】 担当課： 住民環境課

後期高齢者医療制度では、被保険者一人ひとりに保険料を賦課し、徴収することになっています。徴収業務は市町が行っているため、徴収した保険料を福井県後期高齢者医療広域連合へ納付しています。

また、低所得者等に対する保険料軽減分相当額である保険基盤安定繰入金を県からの負担金とあわせて納付しています。

【R2.3月末現在被保険者数】
被保険者数 1,788人
（うち障害該当者 2人）

<主な経費>

後期高齢者医療広域連合納付金	1億2,595万円
----------------	-----------

<主な財源>

繰入金（一般会計）	3,027万円
一般財源（医療保険料等）	9,568万円

介護保険事業 特別会計

1 選定事業数 — 事業

2 事業費合計 — 万円

3 歳出決算状況(比較増減額)

本年度	11億1,171万円
前年度	11億1,426万円
比較	△ 255万円

保険給付費

10億564
万円

【介護保険事業勘定】

担当課：健康福祉課

要介護認定者の介護保険サービスにかかる費用について給付しました。

	(利用延べ人数)
・介護サービス	12,326人
・介護予防サービス	2,050人
・その他(国保連審査)	14,196件
・高額介護サービス	1,690人
・高額医療合算介護サービス	68人
・特定入所者介護サービス	1,039人

＜主な経費＞

介護サービス等諸費	9億2,108万円
介護予防サービス等諸費	2,300万円
審査支払手数料	129万円
高額介護サービス等費	1,775万円
高額医療合算介護サービス費	147万円
特定入所者介護サービス等諸費	4,105万円

＜主な財源＞

国庫負担金(介護給付費負担金)	1億8,125万円
国庫補助金(財政調整交付金)	5,813万円
支払基金介護給付費交付金	2億7,152万円
県負担金(介護給付費負担金)	1億4,558万円
一般会計繰入金	1億2,570万円
一般財源(介護保険料等)	2億2,346万円

地域支援事業費

5,367
万円

【介護保険事業勘定】

担当課：健康福祉課

要支援・要介護状態となる前からの介護予防を推進するとともに要介護状態等となった場合においても可能な限り、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援するため、高齢者支援センターを設置し、次の事業を行いました。

- ・介護予防・生活支援サービス事業
- ・一般介護予防事業
- ・包括的支援事業・任意事業費

＜主な経費＞

介護予防事業費・生活支援サービス事業費	2,613万円
一般介護予防事業費	157万円
包括的支援事業・任意事業費	2,597万円

＜主な財源＞

国庫支出金(地域支援事業交付金)	1,662万円
支払基金地域支援事業交付金	723万円
県補助金(地域支援事業交付金)	819万円
繰入金(一般会計)	835万円
一般財源(介護保険料等)	1,328万円

介護予防支援事業

397
万円

【介護サービス事業勘定】

担当課：健康福祉課

要支援1、2の要介護認定者に対して介護予防ケアマネジメントを実施しました。一部、指定居宅介護支援事業者に委託し、介護予防サービス計画作成原案の確認評価等を行いました。

- ・指定居宅介護支援事業所：15事業所、延669件

＜主な経費＞

介護予防プラン作成業務委託料	293万円
介護支援システムサーバ使用料	83万円
電子計算機保守料	5万円
燃料費	5万円
介護予防プラン支援システム委託料	5万円
電話料	3万円
消耗品費	2万円

＜主な財源＞

サービス収入(介護予防給付費収入)	375万円
繰入金(一般会計)	22万円

簡易水道事業 特別会計

- 1 選定事業数 — 事業
- 2 事業費合計 — 万円
- 3 歳出決算状況（比較増減額）

本年度	1億8,548万円
前年度	2億455万円
比較	△1,907万円

東部簡易水道建設改良事業

6,947
万円

【簡易水道建設費】

担当課：上下水道課

山上、佐田地係において、老朽化の著しい配水管を、耐震管に更新するための布設替工を行いました。

○φ50～φ150 L=1,475.8m

○給水装置 52戸

○消火栓布設 9基

＜主な経費＞

管路布設替工事費 6,188万円
実施設計業務委託料 759万円

＜主な財源＞

国庫支出金（原子力発電施設等立地
地域基盤整備支援事業交付金） 5,428万円
地方債 1,164万円
負担金（消火栓布設工事負担金） 355万円

菅浜簡易水道建設改良事業

3,192
万円

【簡易水道建設費】

担当課：上下水道課

菅浜集落内において、老朽化の著しい配水管を、耐震管に更新するための布設替工を行いました。

○φ100～φ150 L=416.9m

○給水装置 21戸

○消火栓布設 4基

＜主な経費＞

管路布設替工事費 2,741万円
実施設計業務委託料 451万円

＜主な財源＞

国庫支出金（原子力発電施設等立地
地域基盤整備支援事業交付金） 2,503万円
地方債 530万円
負担金（消火栓布設工事負担金） 159万円

上水道統合準備事業

622
万円

【簡易水道建設費】

担当課：上下水道課

簡易水道事業を上水道事業へ統合するための準備として、現在、保有している簡易水道施設の減価償却資産に係る評価が必要のため、東部簡易水道施設の固定資産台帳の整備を行いました。

○管路施設 L=18,951.0m

○機場施設 11箇所

＜主な経費＞

固定資産台帳作成業務委託料 622万円

＜主な財源＞

地方債 620万円
繰入金（一般会計） 2万円

上水道統合整備事業	2,336 万円
-----------	-------------

【簡易水道建設費】 担当課：上下水道課

簡易水道事業を上水道事業へ統合するために、上水道（配水管）を管浜へ延伸する計画の内、山上地係において布設工事を行いました。

○φ150 L=348.0m

＜主な経費＞
 管路布設工事費 1,896 万円
 実施設計業務委託料 440 万円

＜主な財源＞
 国庫支出金（原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金） 1,930 万円
 地方債 406 万円

集落排水処理事業 特別会計

- 1 選定事業数 — 事業
- 2 事業費合計 — 万円
- 3 歳出決算状況（比較増減額）

本年度	1億6,211 万円
前年度	1億6,442 万円
比較	△ 231 万円

漁業集落環境整備事業	500 万円
------------	-----------

【集落排水処理施設建設費】 担当課：上下水道課

漁業集落排水処理施設（日向地区）の維持管理、修繕・改築計画を立てるために機能診断調査を実施し、保全計画を策定しました。

○日向地区漁業集落排水処理施設機能保全調査・保全計画策定業務 1式

＜主な経費＞
 調査設計業務委託料 500 万円

＜主な財源＞
 国庫支出金（農山漁村地域整備交付金） 250 万円
 県支出金（漁業集落環境整備事業費補助金） 100 万円
 繰入金（一般会計） 150 万円

公共下水道事業 特別会計

- 1 選定事業数 — 事業
- 2 事業費合計 — 万円
- 3 歳出決算状況(比較増減額)

本年度	5億9,315万円
前年度	5億1,578万円
比較	7,737万円

公共下水道事業

1,567
万円

【公共下水道建設費】

担当課：上下水道課

公共下水道区域内で汚水処理施設の要望があり、佐柿地区において汚水管渠の新設工事を行いました。
また、美浜町浄化センターの機械・電気設備の老朽化に伴い、不具合や機能が低下している設備の更新を行いました。

<佐柿地区>

汚水管渠L=64.8m、1号人孔1箇所、
小口径人孔2箇所

<美浜町浄化センター>

主ポンプ1基、ばっ気ブロウ1基、
汚泥供給ポンプ1基、UPS装置1基、
ポンプ井水位計1基

<主な経費>

処理場設備更新工事費 1,108万円
汚水管渠布設工事費 459万円

<主な財源>

地方債 1,380万円
諸収入(受託収入) 14万円
負担金(受益者負担金) 173万円

社会資本整備総合交付金事業

8,000
万円

【公共下水道建設費】

担当課：上下水道課

効率的な下水道事業推進のため、農業集落排水処理の坂尻・佐柿地区について公共下水道への接続工事を実施しました。

○坂尻・佐柿地区管路施設整備工事L=1,479m
(一部翌年度繰越)
2号レジンマンホール 2基

○坂尻・佐柿マンホールポンプ設備工事
機械設備・電気設備 1式(一部翌年度繰越)

<主な経費>

汚水管渠布設工事費 8,000万円

<主な財源>

国庫支出金(社会資本整備総合交付金) 4,000万円
地方債 4,000万円

社会資本整備総合交付金事業
(防災・安全)

2,016
万円

【公共下水道建設費】

担当課：上下水道課

下水道施設全体を対象に、その状態を点検・調査等により客観的に把握・評価し、長期的な施設の状態を予測しながら、点検・調査項目の選定等、実施方針を策定しました。

○美浜町浄化センターストックマネジメント
実施方針策定業務 1式

○美浜町公共下水道管路施設ストックマネジメント
実施方針策定業務 1式

<主な経費>

ストックマネジメント計画策定業務委託料 2,016万円

<主な財源>

国庫支出金(社会資本整備総合交付金(防災・安全)) 1,008万円
繰入金(一般会計) 875万円
負担金(受益者負担金) 133万円

住宅団地事業 特別会計

- 1 選定事業数 — 事業
- 2 事業費合計 — 万円
- 3 歳出決算状況 (比較増減額)

本年度	2,150 万円
前年度	8,151 万円
比較	△ 6,001 万円

住宅分譲促進事業

2,150 万円

【住宅団地分譲促進費】

担当課：土木建築課

「美浜東『美し野』ニュータウン」について、18区画を分譲し、若者定住の促進を図ることができました。

○分譲件数	18区画
○補助件数	23件 (補助額1,304万円)
	・転入支援 10件
	・結婚支援 8件
	・転居支援 7件
	・多世帯同居 1件
	・子たぐさん支援 2件
	・町内建築業者利用 5件
OPチラシ	3回配布 (4月、9月、3月)

<主な経費>

住宅分譲補助金	1,304 万円
分譲地買戻購入費	617 万円
維持管理業務委託料	89 万円
印刷製本費	83 万円
新聞折込手数料他	57 万円

<主な財源>

財産収入 (住宅団地売払収入等)	2,150 万円
------------------	----------

道路用地取得事業 特別会計

- 1 選定事業数 — 事業
- 2 事業費合計 — 万円
- 3 歳出決算状況 (比較増減額)

本年度	2億8,004 万円
前年度	2億8,048 万円
比較	△ 44 万円

公債費

2億7,930 万円

【公債費】

担当課：土木建築課

○前年度末現在高 (A)	2億7,896万円
○令和元年度中償還額 (B)	2億7,896万円
○令和元年度末現在高 (A) - (B)	なし

<主な経費>

長期償還元金	2億7,896 万円
長期償還利息	34 万円

<主な財源>

国庫支出金 (国道27号用地国債償還金)	2億3,930 万円
一般財源 (繰越金等)	4,000 万円

上水道事業会計

- 1 選定事業数 — 事業
- 2 事業費合計 — 万円
- 3 決算状況（比較増減額）

○ 収益的支出

本年度	1億5,576 万円
前年度	1億5,292 万円
比較	284 万円

○ 資本的支出

本年度	1億3,510 万円
前年度	1億2,872 万円
比較	638 万円

上水道建設改良事業

5,393 万円

【上水道建設費】

担当課：上下水道課

坂尻地区及び産業団地への給水の安定を図るため、佐柿～坂尻間の県道敦賀美浜線に、配水管を新しく布設しました。

○φ200 L=1,049.4m

○φ150 L=2.2m

<主な経費>

管路布設工事費

5,393 万円

<主な財源>

地方債

5,393 万円

上水道建設改良事業

3,138 万円

【上水道建設費】

担当課：上下水道課

耳川橋架替に伴う本設配水管布設工事を行いました。

○φ200 添架管 L=90.7m

○φ200 地下埋設管 L=20.2m

○φ75 地下埋設管 L=10.0m

○仮設配水管撤去工事

<主な経費>

管路布設工事費

3,091 万円

変更設計業務委託料

47 万円

<主な財源>

地方債

3,052 万円

一般財源（使用料等）

86 万円

上水道建設改良事業

715 万円

【上水道建設費】

担当課：上下水道課

令和2年度に施工する河原市地区配水管布設替工事の実施設計業務を行いました。

○配水管布設替工事実施設計業務 L=1,153.0m

<主な経費>

実施設計業務委託料

715 万円

<主な財源>

地方債

715 万円